

第4章 児童生徒質問紙調査の分析

1 教科との関係について

◆◆国語への関心・意欲・態度◆◆

「国語の勉強は好き」「読書は好き」などと回答した児童生徒は全国の平均を下回っています。また、ほとんどの項目で肯定的な回答をした児童生徒ほど、平均正答率が高い傾向が見られます。

関連項目

番号	質問項目
(61)	国語の勉強は好きですか
(62)	国語の勉強は大切だと思いますか
(63)	国語の授業の内容はよく分かりますか
(64)	読書は好きですか
(65)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
(66)	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか
(67)	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか
(68)	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか
(69)	国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか
(70)	(小) 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか (中) 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか

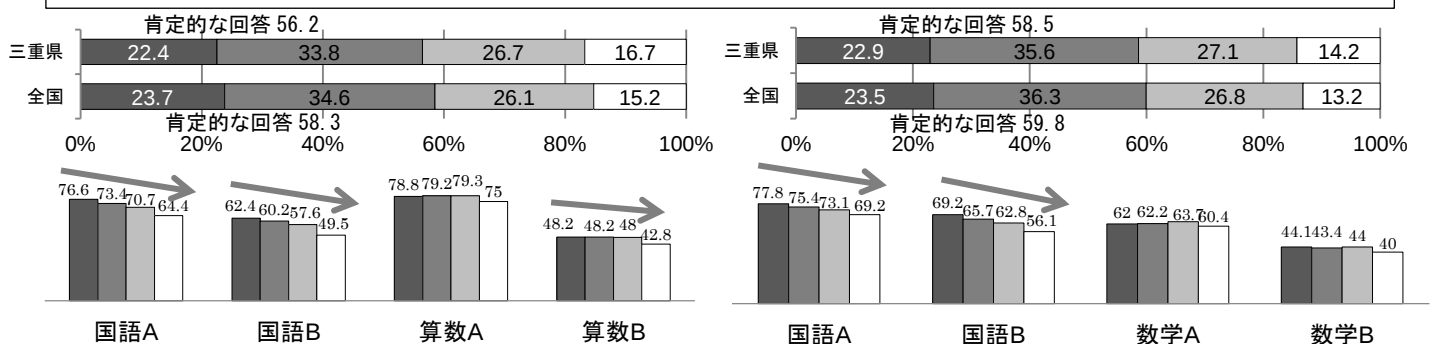
国語A、Bでは、これらの項目で、肯定的に回答した児童生徒ほど教科の平均正答率が高い傾向が見られます。肯定的な回答となるような授業の工夫が大切です。

小学校

中学校

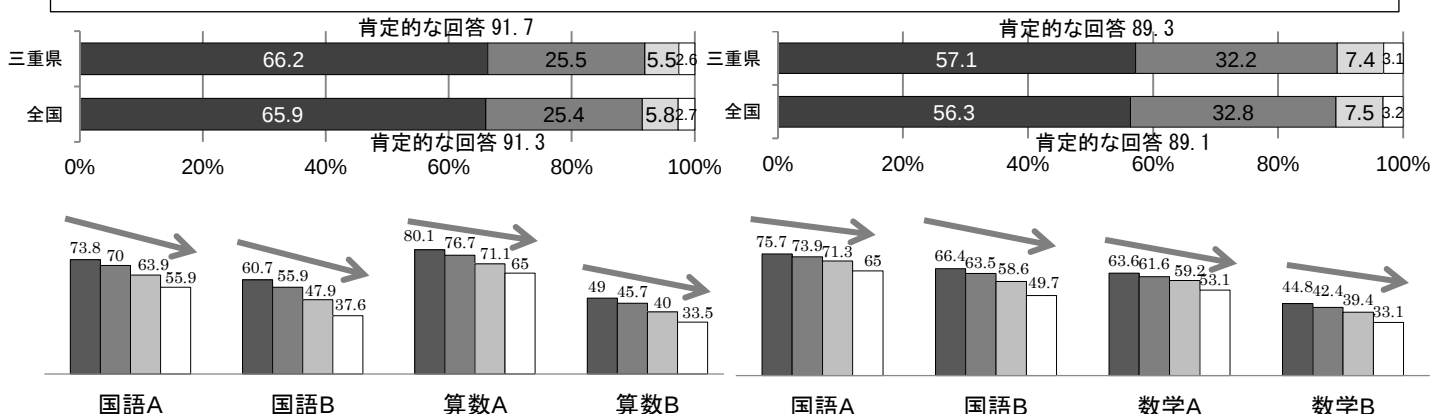
(61) 国語の勉強は好きですか

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



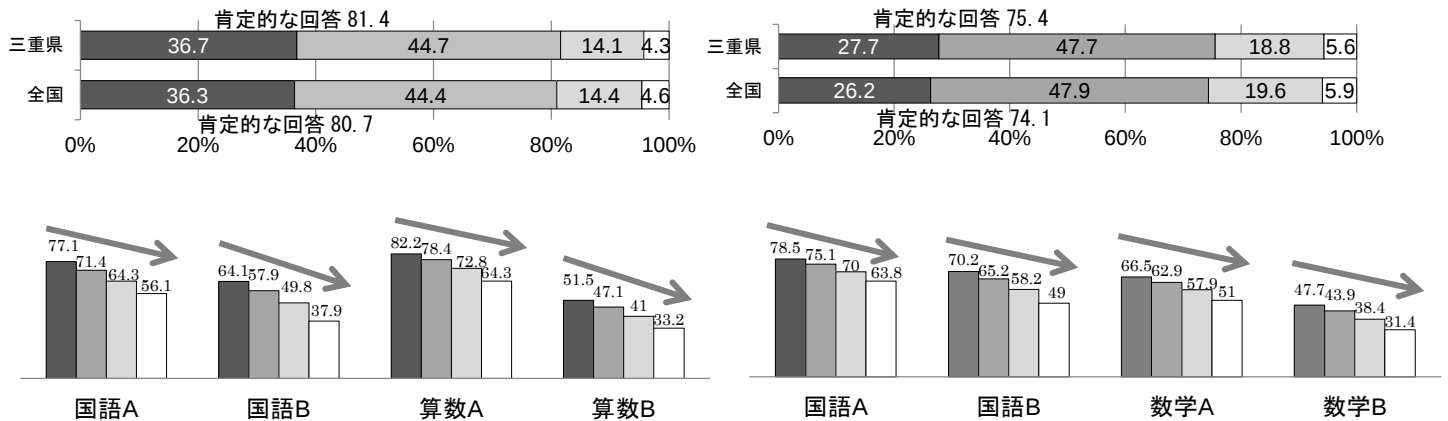
(62) 国語の勉強は大切だと思いますか

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



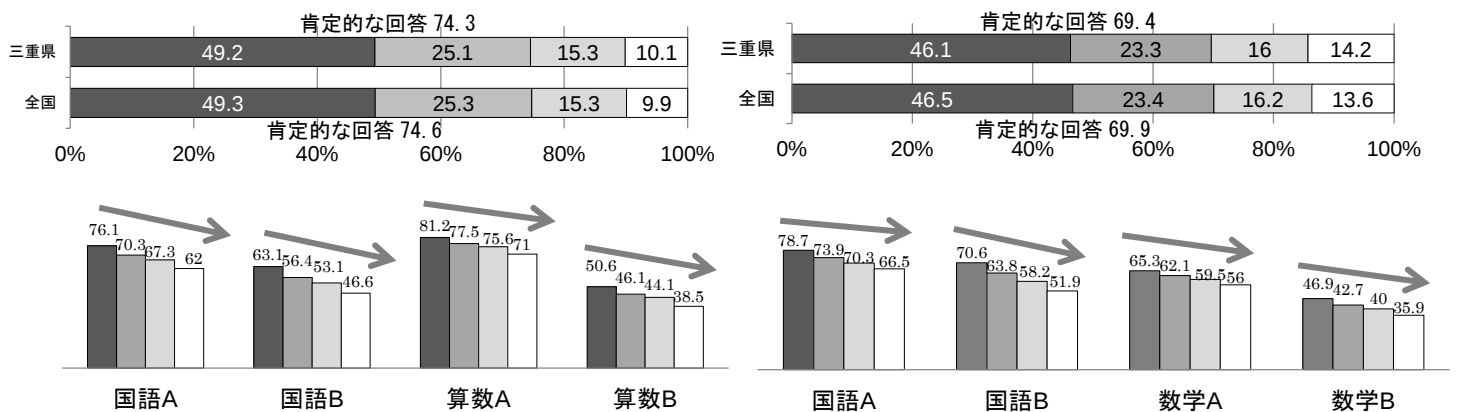
(63) 国語の授業の内容はよく分かりますか

☒ 当てはまる
 ☒ どちらかといえば、当てはまる
 ☐ どちらかといえば、当てはまらない
 ☐ 当てはまらない



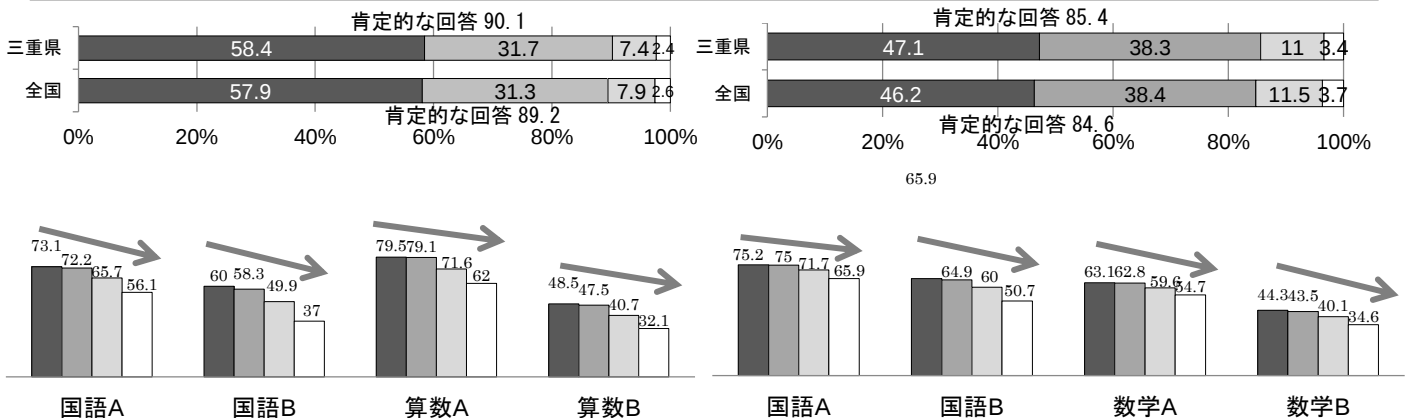
(64) 読書は好きですか

☒ 当てはまる
 ☒ どちらかといえば、当てはまる
 ☐ どちらかといえば、当てはまらない
 ☐ 当てはまらない



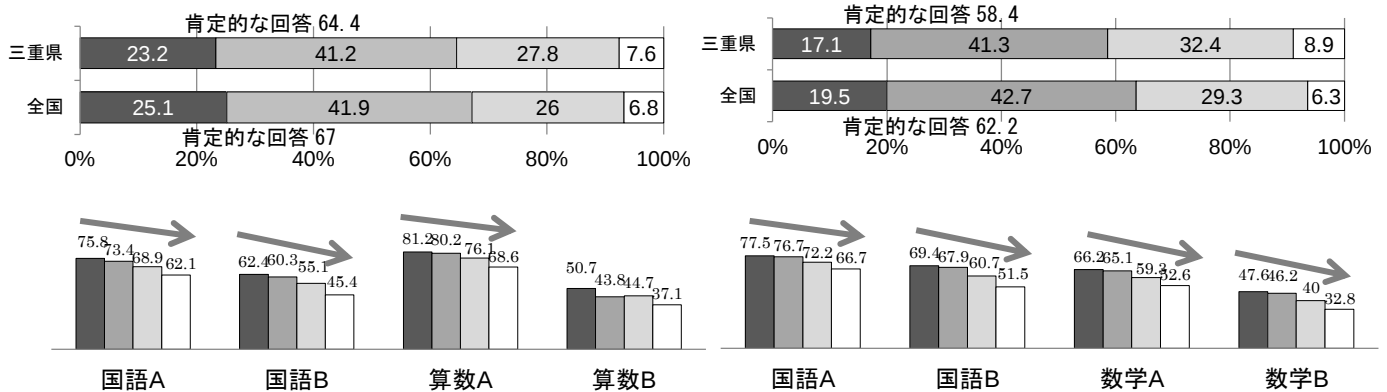
(65) 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

☒ 当てはまる
 ☒ どちらかといえば、当てはまる
 ☐ どちらかといえば、当てはまらない
 ☐ 当てはまらない



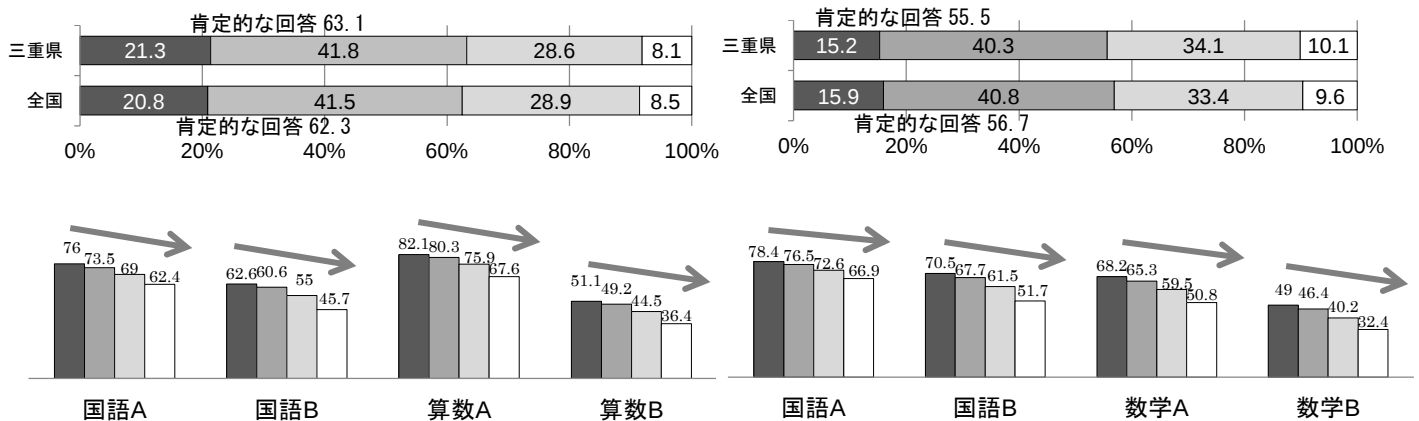
(66) 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか

当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない



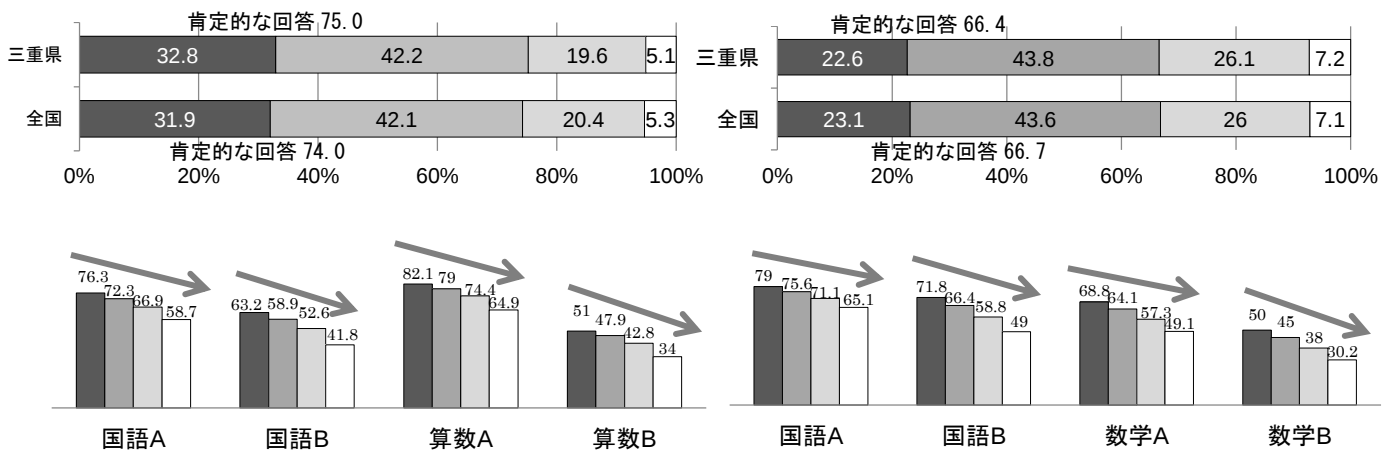
(67) 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか

当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない



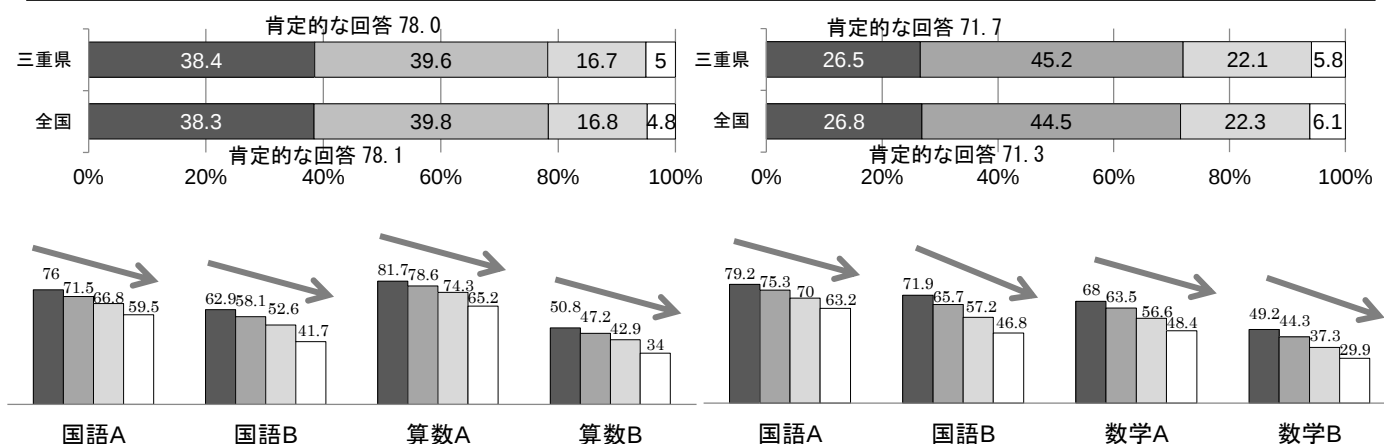
(68) 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか

当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない



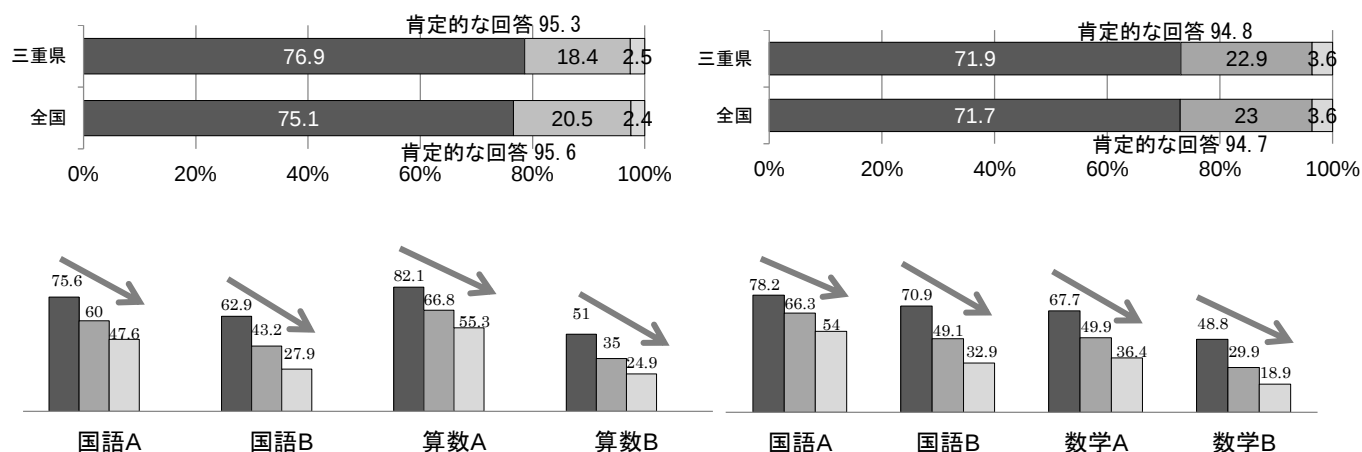
(69) 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりごとに内容を理解しながら読んでいますか

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



(70) (小) 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか
(中) 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか

■ 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した
■ 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった
■ 書く問題は全く解答しなかった



分析結果

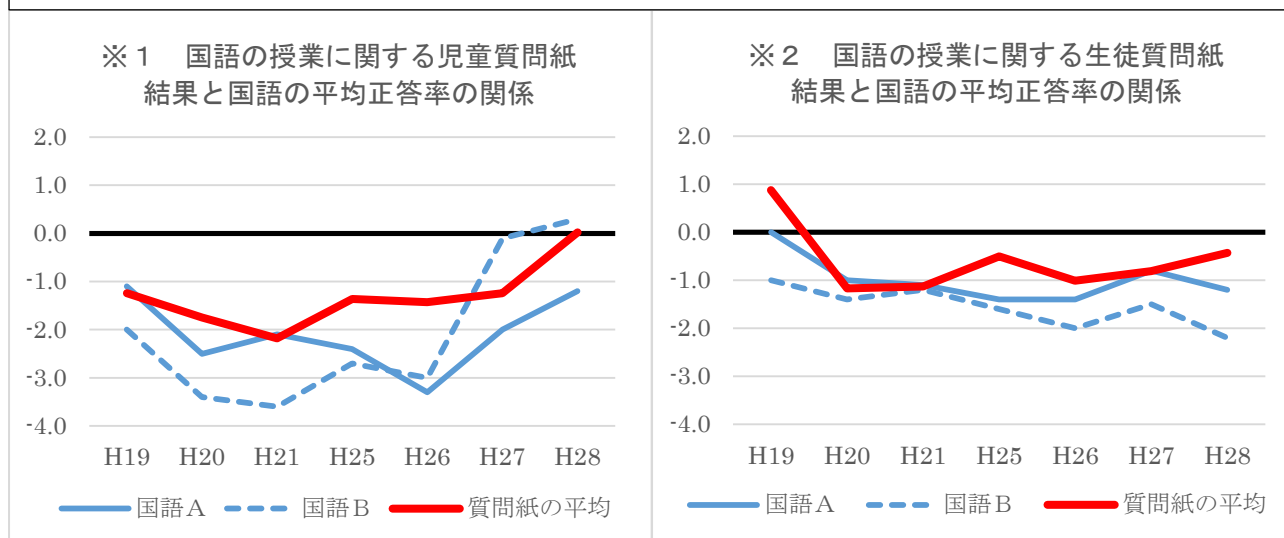
国語A、国語Bにおいて、全ての項目で肯定的な回答をした児童生徒ほど、平均正答率も高い傾向が見られます。授業での指導において、目的に応じて資料を読み、考えを話したり、書いたりする活動を取り入れることや、発表時にはうまく伝わるように話の組み立てを工夫するよう指導すること、文章を読むときは段落や話のまとめりごとに内容を理解しながら読むよう指導すること等が重要です。

また、国語の問題について、解答を文章で書く問題について、最後まで解答を書こうと努力した項目で肯定的な回答をした児童生徒ほど、平均正答率も高い傾向が見られます。日頃の授業から、最後まで粘り強く問題に取り組む態度を養うことが大切です。

国語の興味・関心・意欲の経年変化

国語の興味・関心・意欲に関する質問の平成19年度から平成28年度までの回答状況と国語A、国語Bの結果（※1小学校・※2中学校）をグラフに表しました。

各年度の児童生徒質問紙(61)～(70)の肯定的な回答と全国の平均との差の平均値と国語A、国語Bの平均正答率と全国の平均正答率との差を比較



※1 小学校

本年度の国語A、国語Bに改善が見られた要因は、国語の興味・関心・意欲に関する質問内容について全国平均との差に改善が見られることから、日々の授業改善が進み、意欲的に学習する児童の割合が増加したことが考えられます。学習した内容が確実に身に付くよう、実際の生活場面において習得した知識・技能を使いこなす機会を多く持つなど、児童自身が達成感や目的意識を実感できる授業改善の工夫が大切です。

※2 中学校

本年度の国語A、国語Bに課題が見られた要因は、国語の興味・関心・意欲に関する質問内容について全国平均との差に開きが見られることから、日々の授業で生徒の主体的な学習が十分に行われていなかった可能性があると考えられます。今後の国語の授業改善の手がかりにする必要があります。

◆◆算数（数学）への関心・意欲・態度◆◆

算数（数学）への意欲・関心・態度に関する項目と平均正答率との関連が見られます。

関連項目

番号	質問項目
(71)	算数(数学)の勉強は好きですか
(72)	算数(数学)の勉強は大切だと思いますか
(73)	算数(数学)の授業の内容はよく分かりますか
(74)	(小) 算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか (中) 数学ができるようになりたいと思いますか
(75)	算数(数学)の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか
(76)	算数(数学)の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか
(77)	算数(数学)の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
(78)	算数(数学)の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか
(79)	(小) 算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか (中) 数学の授業で公式やきまりを習うとき、根拠を理解するようにしていますか
(80)	算数(数学)の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか
(81)	(小) 今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。どのように解答しましたか (中) 今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。最後まで解答を書こうと努力しましたか

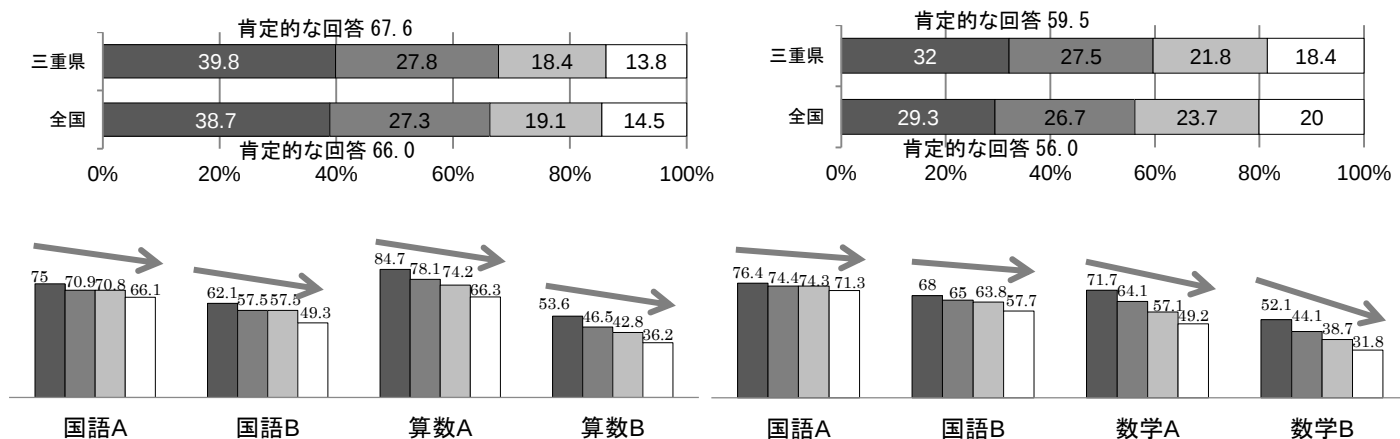
算数（数学）A、算数（数学）Bでは、これらの項目について肯定的に回答した児童生徒ほど教科の平均正答率が高い傾向が見られます。肯定的な回答となるような授業の工夫が大切です。

小学校

中学校

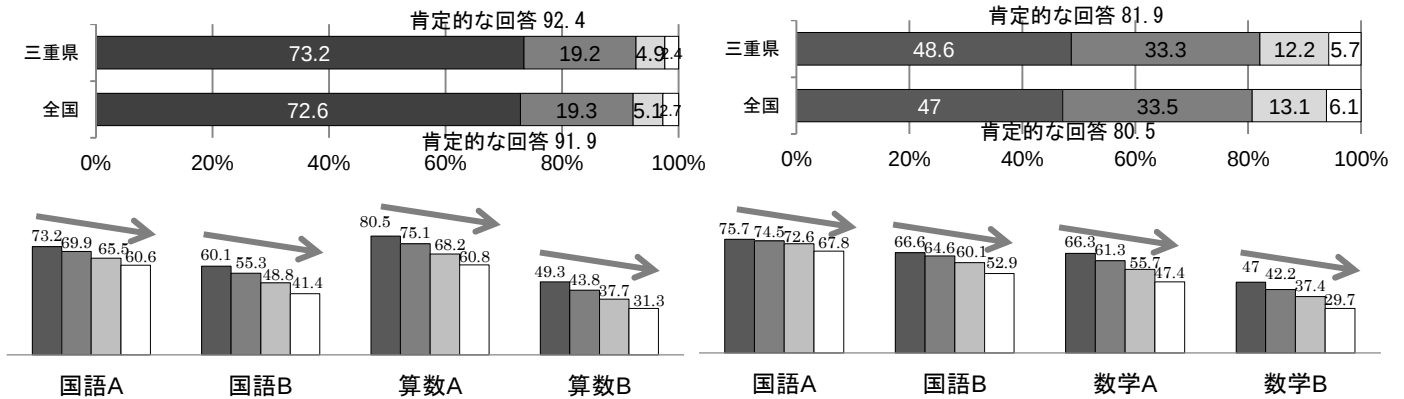
(71) 算数（数学）の勉強は好きですか

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



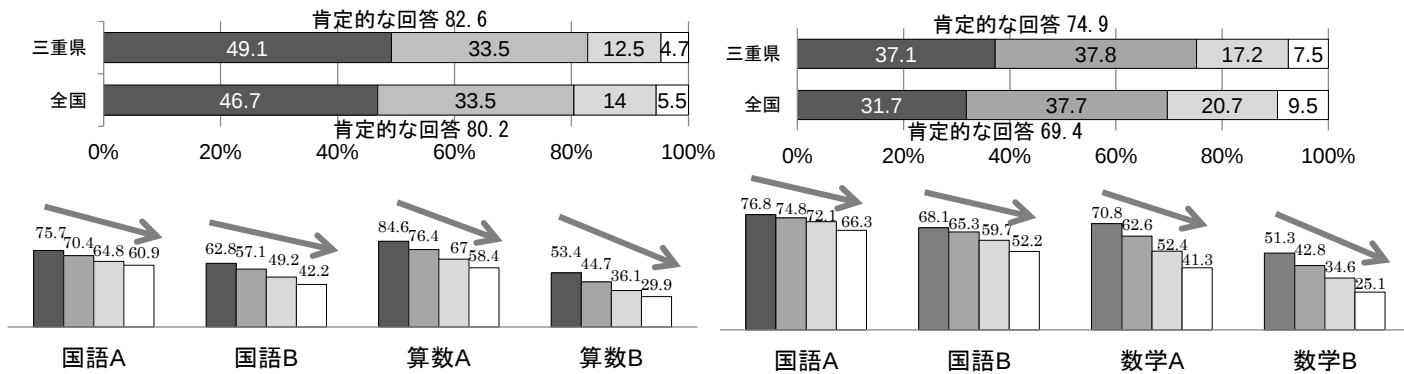
(72) 算数（数学）の勉強は大切だと思いますか

☒ 当てはまる
 ☒ どちらかといえば、当てはまる
 ☐ どちらかといえば、当てはまらない
 ☐ 当てはまらない

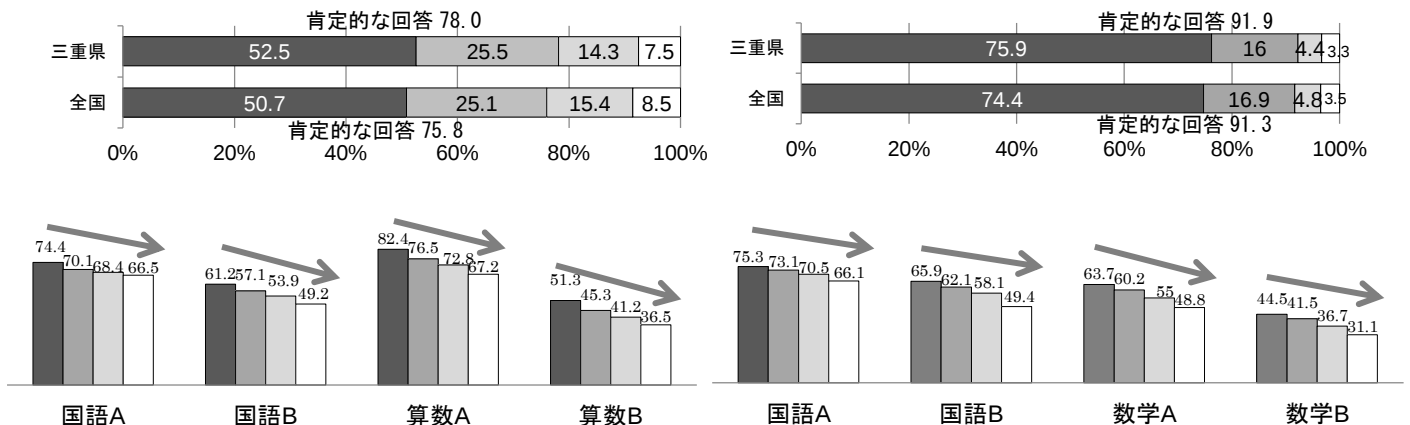


(73) 算数（数学）の授業の内容はよく分かりますか

☒ 当てはまる
 ☒ どちらかといえば、当てはまる
 ☐ どちらかといえば、当てはまらない
 ☐ 当てはまらない

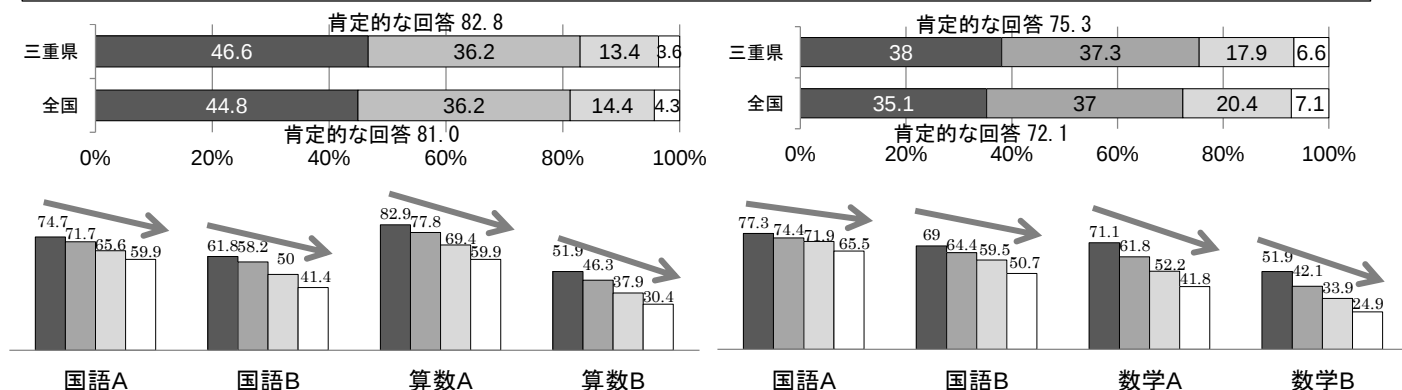

 (74) (小) 算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか
 (中) 数学ができるようになりたいと思いますか

☒ 当てはまる
 ☒ どちらかといえば、当てはまる
 ☐ どちらかといえば、当てはまらない
 ☐ 当てはまらない



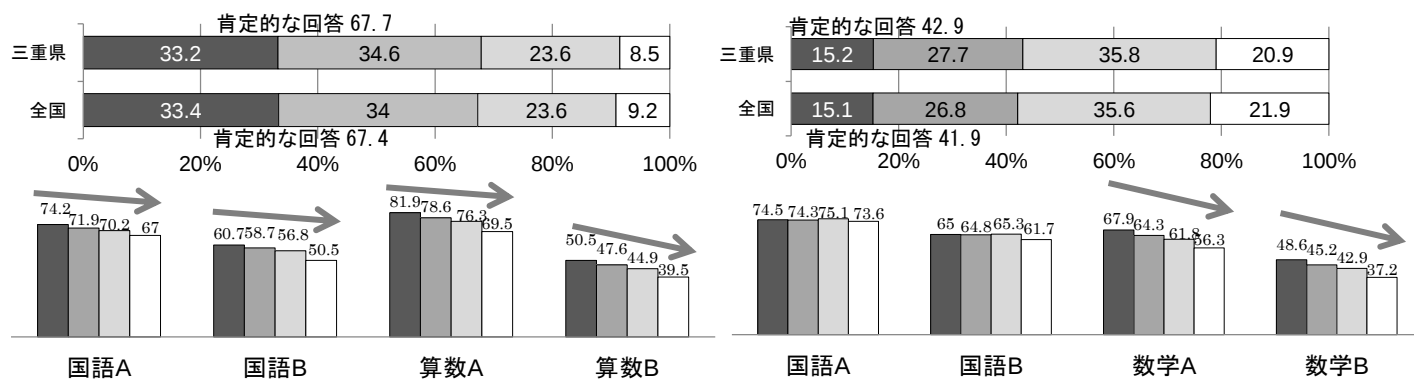
(75) 算数（数学）の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



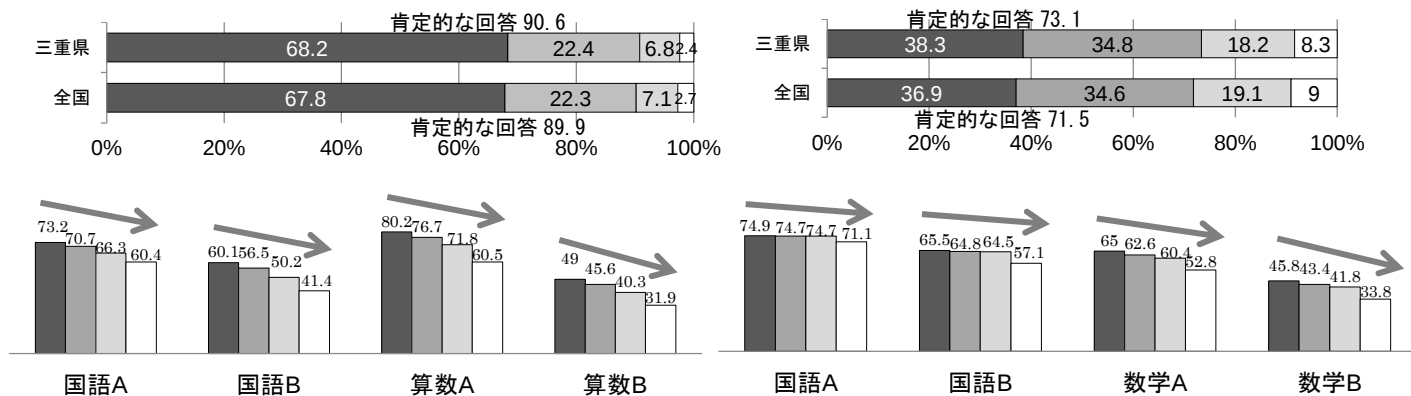
(76) 算数（数学）の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



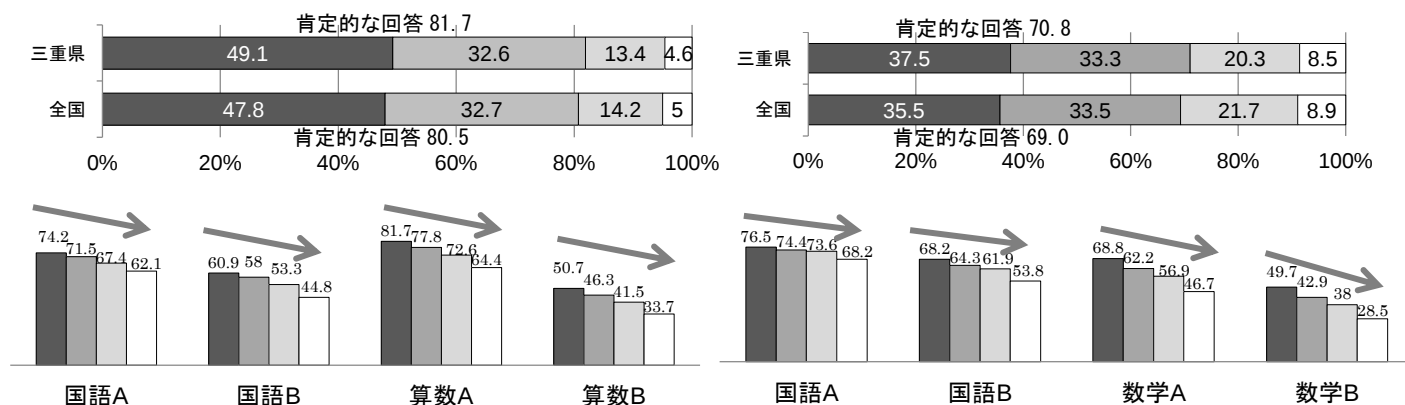
(77) 算数（数学）の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない

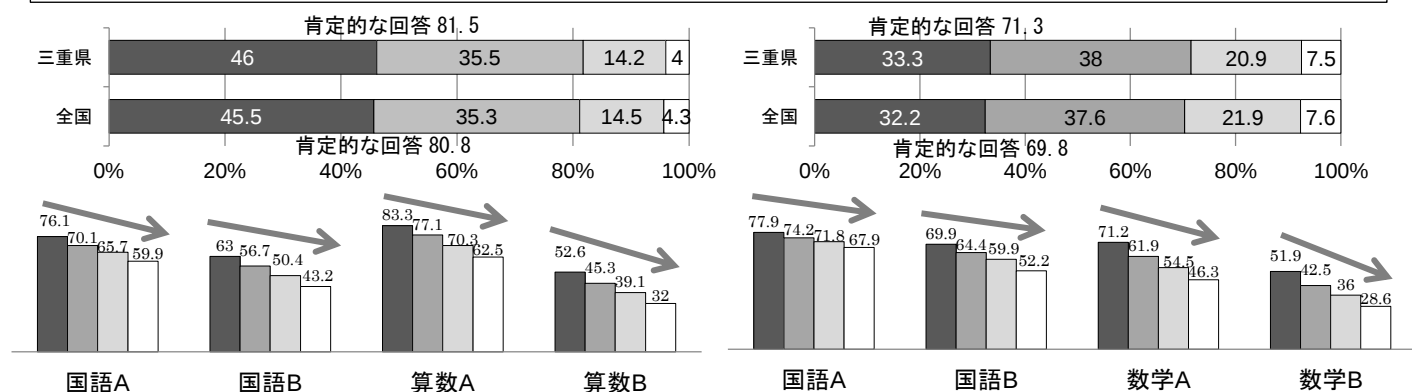


(78) 算数（数学）の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか

当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない

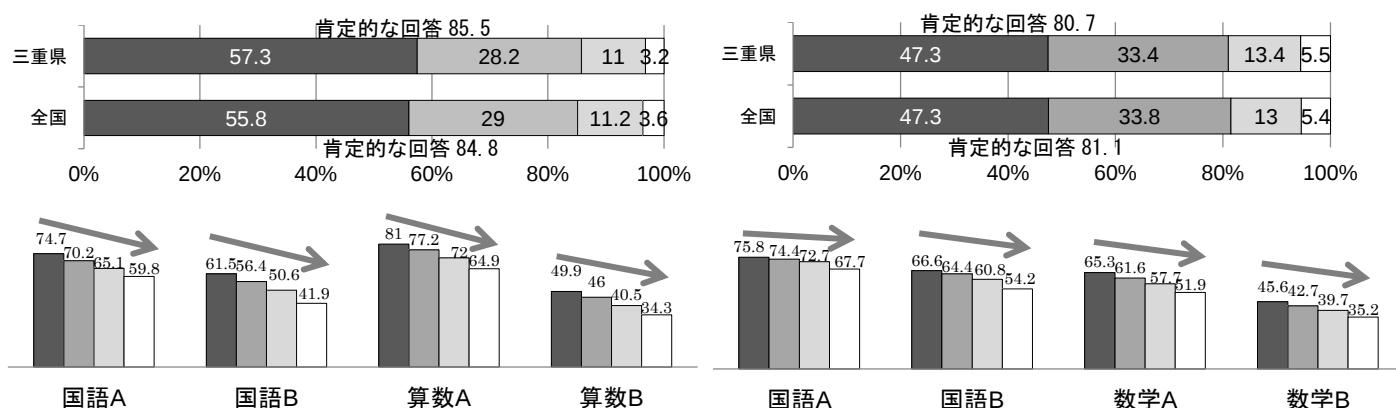

 (79) (小) 算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか
 (中) 数学の授業で公式やきまりを習うとき、根拠を理解するようにしていますか

当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない

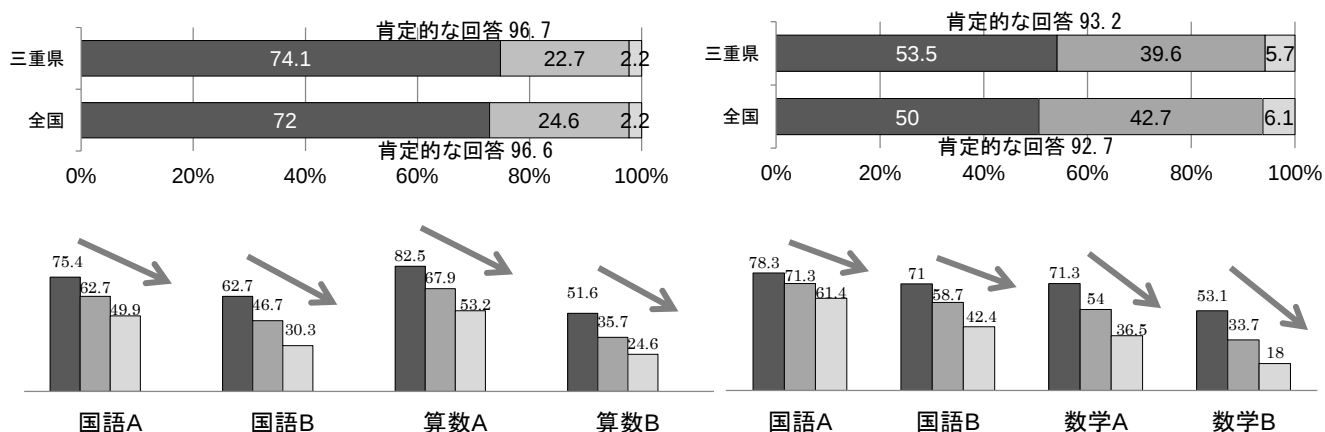
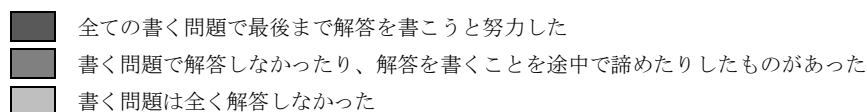


(80) 算数（数学）の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか

当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない



- (81) (小) 今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。どのように解答しましたか
 (中) 今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか



分析結果

算数（数学）の問題についても国語同様、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く（説明する）問題について、最後まで解答を書こうと努力した項目で肯定的な回答をした児童生徒ほど、平均正答率との関連も見られます。日頃の授業から、最後まで粘り強く問題に取り組む態度を養うことが大切です。

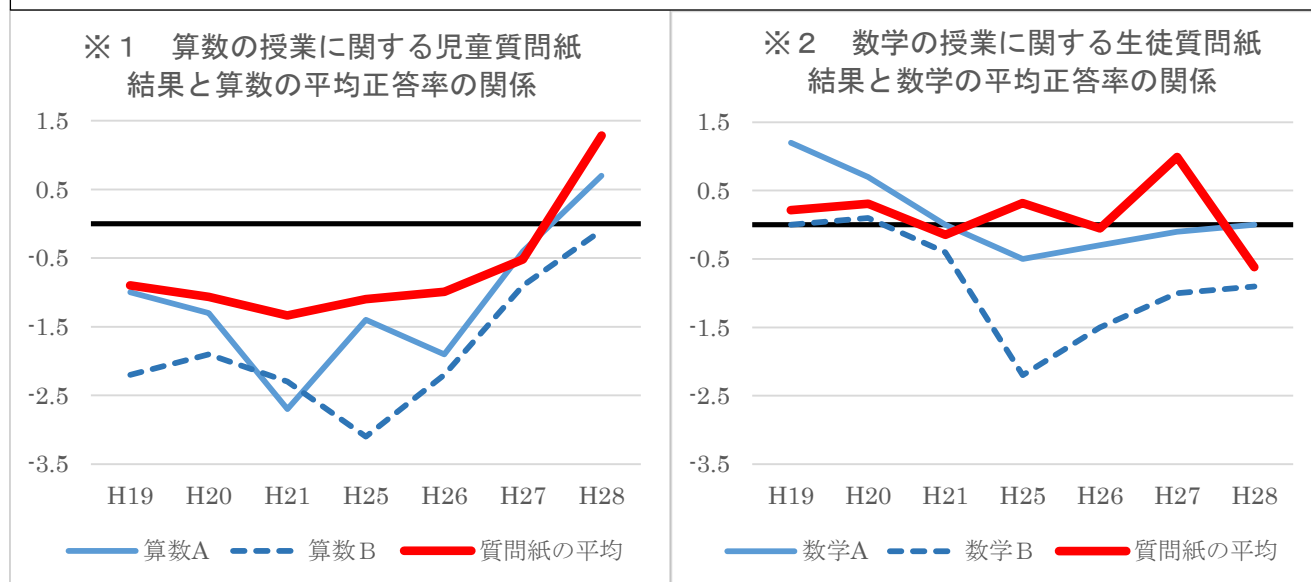
また、算数（数学）の授業で学習したことが将来社会に出たときに役に立つと回答した割合（算数：68.2%、数学：38.3%）に比べ、普段生活の中で活用できないか考えると回答した割合（算数：33.1%、数学：15.2%）は低いことから、日頃の授業では、児童生徒が算数（数学）の有用性を実感できるよう、実生活における事象との関連を図った授業を展開していくことが重要です。

生徒（中）質問紙で数学ができるようになりたいと回答した割合は、75.9%であるのに対して、数学が好きと回答した割合は 32.0%、問題の解き方が分からないとき諦めずにいろいろな方法を考えると回答した割合は 38.0%でした。生徒の実態にあった達成感を実感できる課題の提示などの工夫が重要です。

算数（数学）の興味・関心・意欲の経年変化

算数（数学）の興味・関心・意欲に関する質問の平成19年度から平成28年度までの回答状況と算数（数学）A、算数（数学）Bの結果（※1小学校・※2中学校）をグラフに表しました。

各年度の児童生徒質問紙(71)～(81)の肯定的な回答と全国の平均との差の平均値と算数(数学)A、算数(数学)Bの平均正答率と全国の平均正答率との差を比較



※1 小学校

今年度の算数A、算数Bの大きな改善の要因は、算数に対する児童の興味・関心・意欲に関する質問紙調査項目につながる指導の内容を日々の授業で実践している結果であると考えられます。今後一層の算数の授業改善のため、児童の興味・関心・意欲に関する項目内容を活用していくことが有効です。

※2 中学校

平成19年度、平成20年度では、数学A、数学Bの結果と数学への興味・関心・意欲に関する質問紙調査の結果は全国と比較すると良好でした。このことにより、数学への興味・関心・意欲を高めていくよう授業改善を充実させることが重要です。

◆◆総合的な学習の時間について◆◆

問題解決的な活動が発展的に繰り返される探究的な学習などが大切です。

関連項目

番号	質問項目
(45)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか
(46)	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか

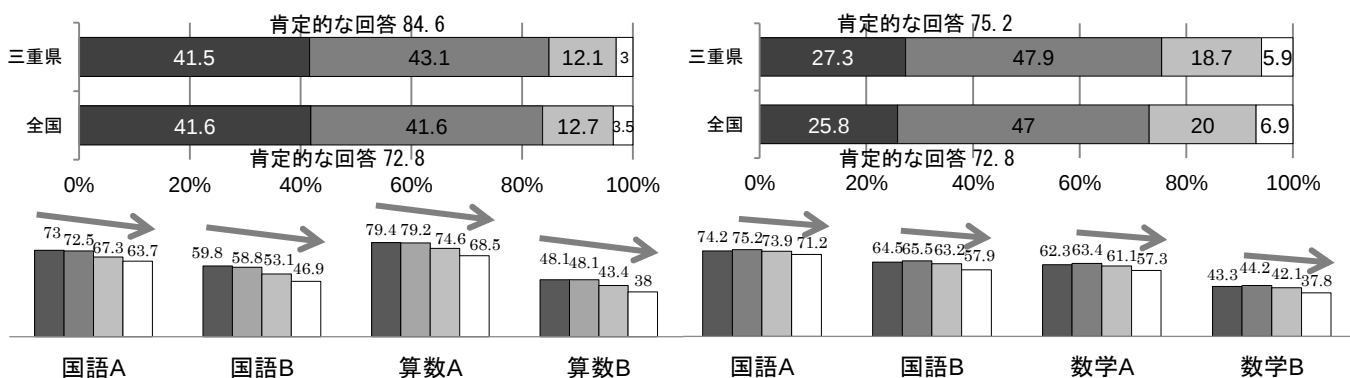
総合的な学習の時間の趣旨を実現するために、問題解決的な活動が発展的に繰り返される探究的な学習（「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」）、他者と協働して課題を解決する協働的な学習が大切です。

小学校

中学校

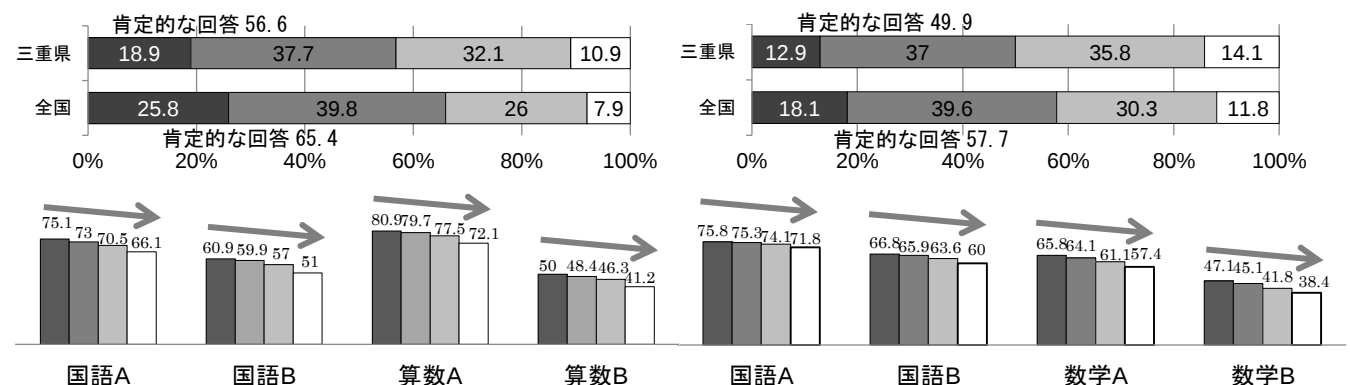
(45) 「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



(46) 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



分析結果

自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると肯定的な回答をした児童生徒ほど、平均正答率も高い傾向が見られます。学習指導要領の改訂等を見据え、日頃の授業において、主体的・協働的な学びにつながるよう計画的な取組が必要です。

◆◆学校での組織的な取組◆◆

めあての提示、振り返る活動

「めあての提示」「振り返る活動」を児童生徒が意識できているかどうか大切です。

児童生徒質問紙

番号	質問項目		三重県	全国
(53)	5年生までに（1、2年生のときに）受けた授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか	小	88.8	87.6
		中	85.5	84.9
(54)	5年生までに（1、2年生のときに）受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	小	76.9	76.1
		中	68.8	63.1

学校質問紙

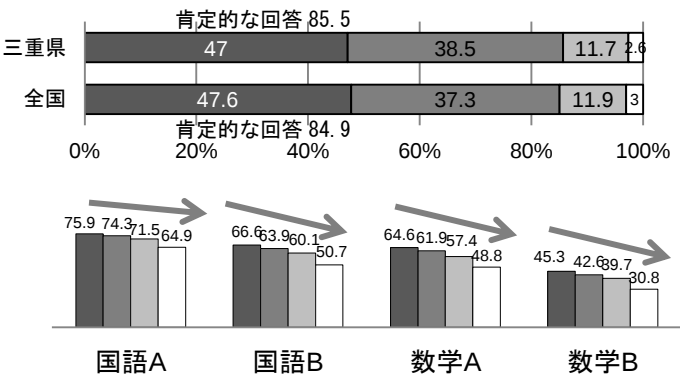
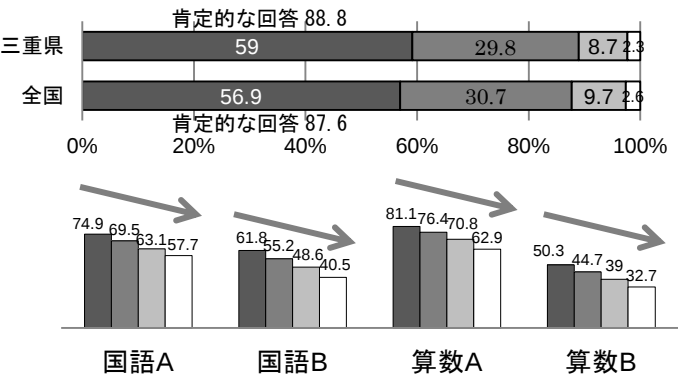
番号	質問項目		三重県	全国
(36)	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業の中で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れましたか	小	98.7	98.8
		中	100.0	97.8
(37)	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	小	93.0	94.9
		中	96.2	93.0

小学校

中学校

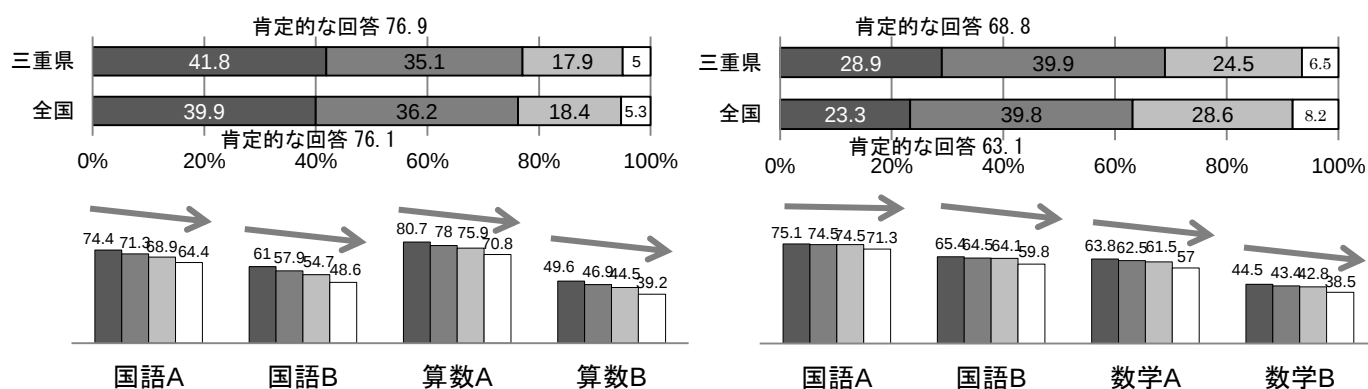
【児童生徒質問紙】(53) 5年生までに（1、2年生のときに）受けた授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



【児童生徒質問紙】(54) 5年生までに(1、2年生のときに)受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



※児童生徒が「目標(めあて・ねらい)の提示」「振り返る活動」について「当てはまる」と回答した学校ごとの割合の高い順から3層(A、B、C層)に分け、A、B、C層の教科の平均正答率の合計の平均を比較しました。

<目標(めあて・ねらい)の提示>

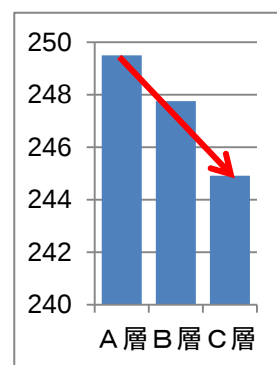
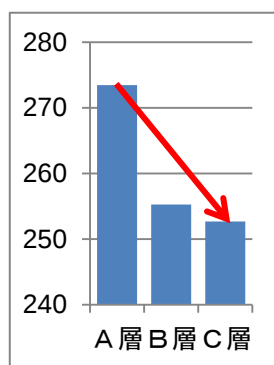
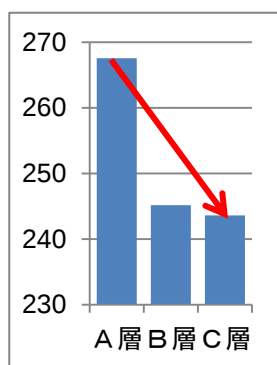
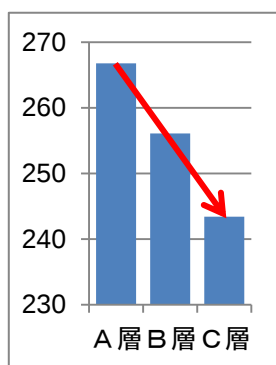
<振り返る活動>

(小学校)

(中学校)

(小学校)

(中学校)



分析結果

学校質問紙調査の結果より、県内多くの小中学校で、「目標(めあて・ねらい)の提示」「振り返る活動」を積極的に実施しており、授業スタイルの1つとして定着してきていることがわかります。

しかし、児童生徒の回答状況と学校の回答状況には乖離があり、児童生徒が「目標(めあて・ねらい)の提示」「振り返る活動」の取組を必ずしも実感しているとは限らない状況です。

この回答の乖離を改善することが「目標(めあて・ねらい)の提示」「振り返る活動」の質の向上と学力の向上につながると考えます。

全国学力・学習状況調査等を活用した取組

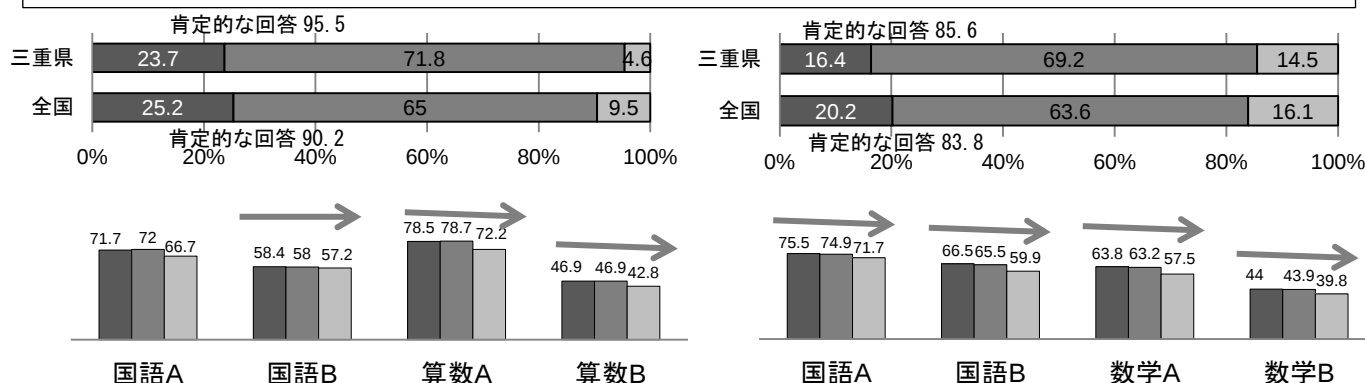
県民総参加の取組につなげるため、全国学力・学習状況調査結果及び分析結果の公表を促進します。

小学校

中学校

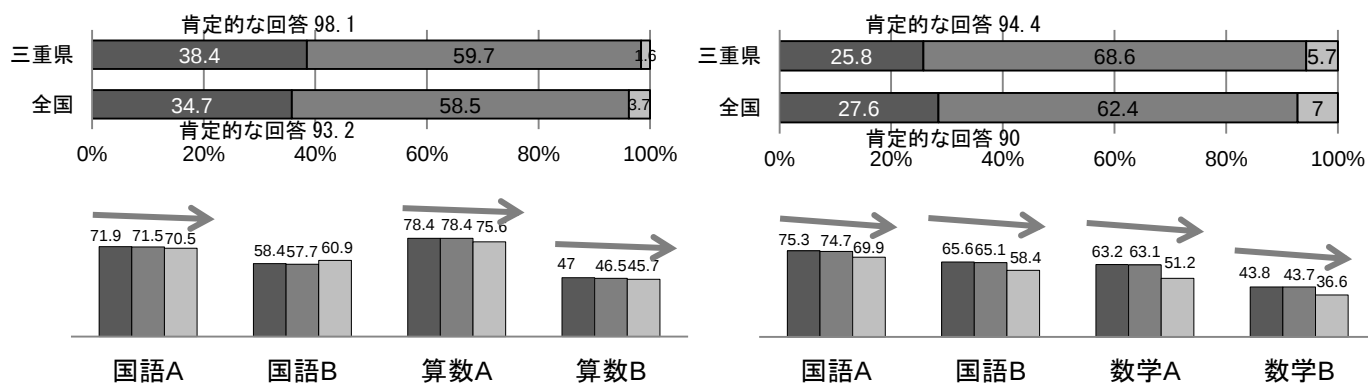
【学校質問紙】(62) 平成27年度全国学力・学習状況調査や学校評価の自校の結果等を踏まえた学力向上のための取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行いましたか

よく行った どちらかといえば、行った ほとんど行っていない



【学校質問紙】(63) 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか

よく行っている どちらかといえば、行っている ほとんど行っていない



分析結果

「全国学力・学習状況調査や学校評価の自校の結果を踏まえた学力向上の取組について、保護者や地域への働きかけを行っているか」について肯定的な回答をした小中学校ほど、多くの教科で平均正答率も高い傾向があります。また、「全国学力・学習状況調査の結果と地方公共団体における独自の学力調査の結果とあわせて分析し、具体的な教育活動の改善や指導計画等への反映を行っているか」について肯定的な回答をした中学校ほど、全教科で平均正答率も高い傾向があります。

本年度から「みえの学力向上県民運動セカンドステージ」を展開しています。県民力を結集し、学校・家庭・地域が一体となって取組を進めていくうえで、保護者・地域に対する働きかけは重要です。

宿題の出し方

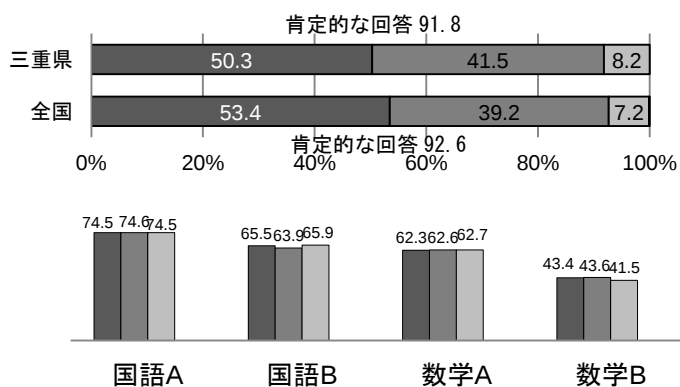
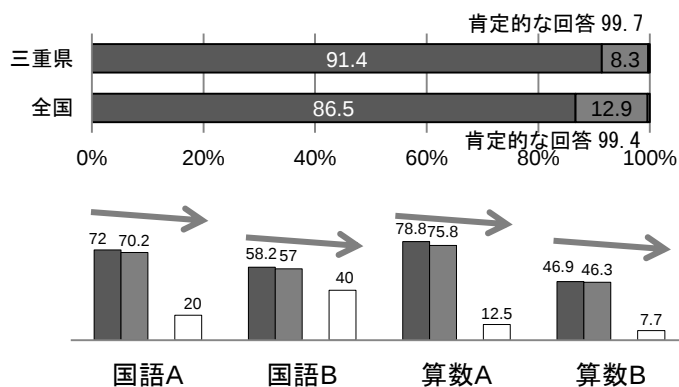
学習方法を具体的に指導し、その後の評価を行い、指導に生かしていくことが大切です。

小学校

中学校

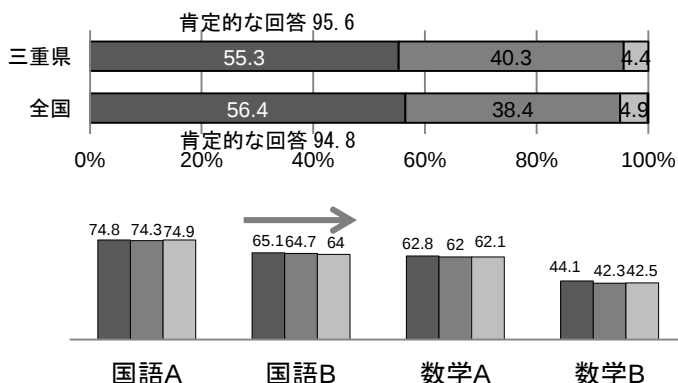
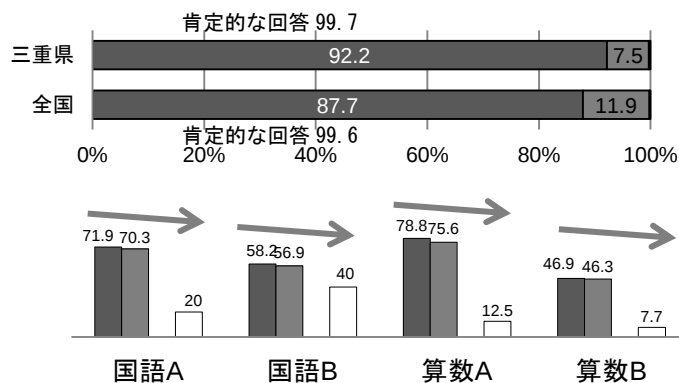
【学校質問紙】(92) (90) 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、国語の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか

よく行った どちらかといえば、行った あまり行っていない 全く行っていない



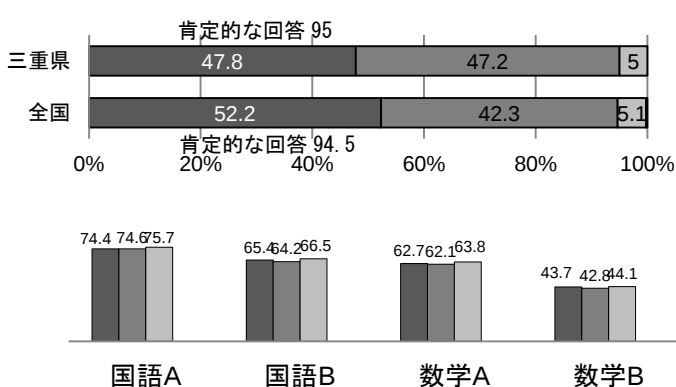
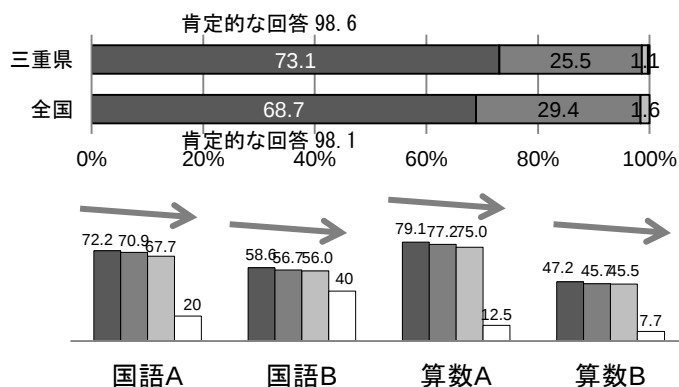
【学校質問紙】(94) (92) 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、算数・数学の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか

当てはまる どちらかといえば、当てはまる どちらかといえば、当てはまらない 当てはまらない



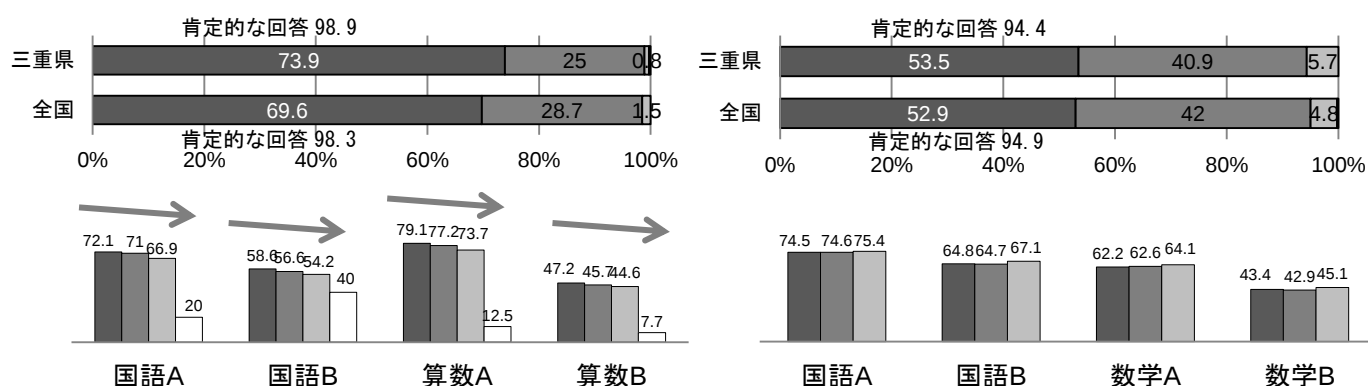
【学校質問紙】(93) (91) 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、国語の指導として、児童生徒に与えた家庭学習の課題（長期休業期間中の課題を除く）について、評価・指導しましたか

当てはまる どちらかといえば、当てはまる どちらかといえば、当てはまらない 当てはまらない



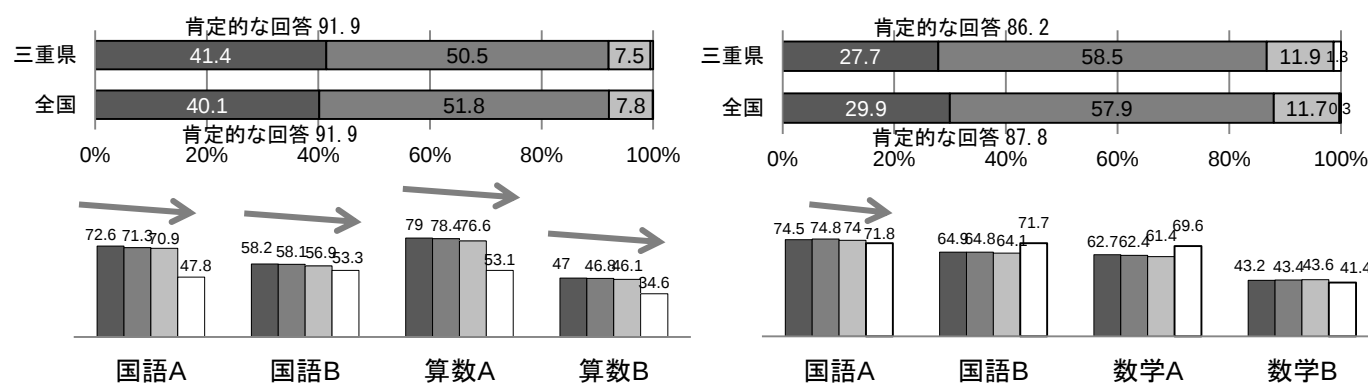
【学校質問紙】(95) (93) 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、算数・数学の指導として、児童生徒に与えた家庭学習の課題（長期休業期間中の課題を除く）について、評価・指導しましたか

よく行った どちらかといえば、行った あまり行っていない 全く行っていない



【学校質問紙】(99) (97) 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、児童生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしましたか（国語／算数・数学共通）

よく行った どちらかといえば、行った あまり行っていない 全く行っていない



分析結果

全国の小学校では、下記の全項目について肯定的な回答をした学校ほど、平均正答率も高い傾向にあります。（中学校では、⑤以外は関連は見られません。）

三重県の小学校でも、下記①、②、⑥について肯定的な回答をした学校ほど、平均正答率も高い傾向にあります。（中学校では、全教科で関連が見られません。）

- ①宿題を与えた
- ②宿題を評価・指導
- ③保護者に対し家庭学習を促す働きかけ
- ④宿題の与え方について校内で共通理解
- ⑤調べたり文章を書いたりしてくる宿題
- ⑥家庭での学習方法を具体例を挙げて指導
- ⑦予習、復習、宿題をさせるため教科書使用を促す

今後、授業における「振り返る活動」と家庭学習を連動させた取組等、各学校の児童生徒の実態に応じた宿題の出し方を整理・検討し充実を図ることが重要です。

◆◆家庭での過ごし方◆◆

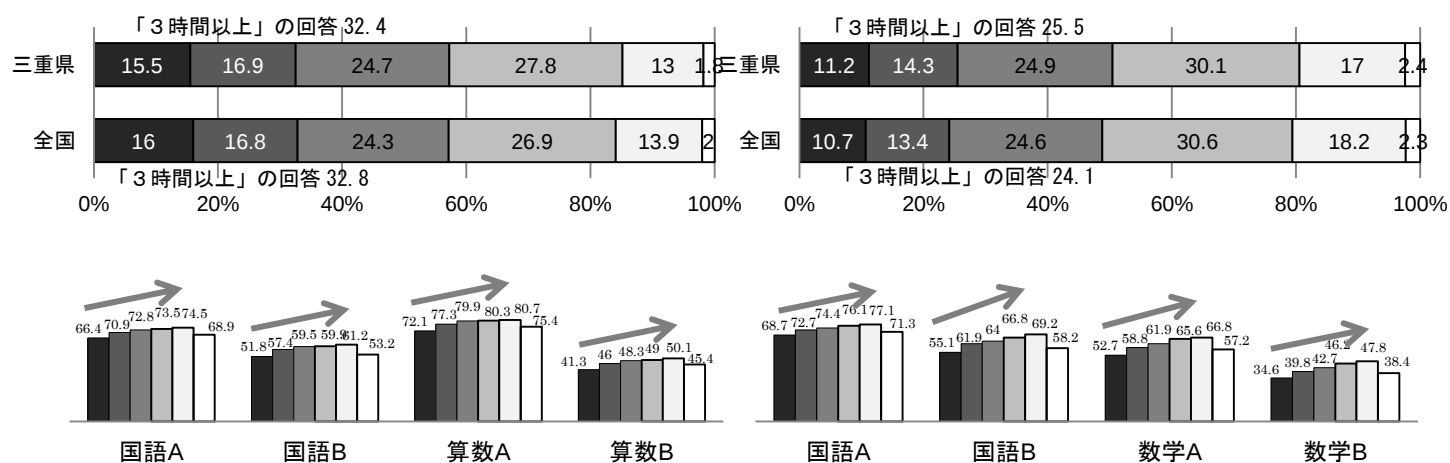
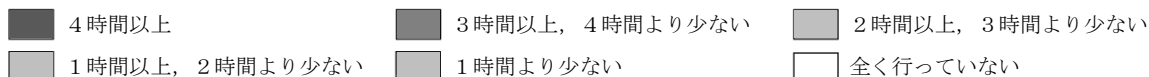
生活習慣

全教科で、基本的にテレビの視聴時間が長いほど、平均正答率が低くなる傾向が見られます。

小学校

中学校

【児童生徒質問紙】(11) 普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除く）



[参考] 生活習慣等チェックシート実施

・生活習慣・読書習慣チェックシート

毎回実施校と未実施校（毎回実施していない学校）における各教科の平均正答率

教科	【小学校】				【中学校】			
	国語A	国語B	算数A	算数B	国語A	国語B	数学A	数学B
毎回実施校	71.8	57.7	78.6	46.6	75.0	65.4	63.3	44.0
未実施校	71.4	59.0	77.9	47.8	73.4	63.4	60.8	41.8
全国	72.9	57.8	77.6	47.2	75.6	66.5	62.2	44.1
三重県	71.7	58.1	78.3	47.1	74.4	64.3	62.2	43.2

・毎回実施校は、未実施校に比べ、ほとんどの教科で平均正答率が高い傾向が見られます。

分析結果

平日のテレビ等の視聴については、全教科で、基本的に視聴時間が長いほど、平均正答率も低くなる傾向が見られます。「みえの学力向上県民運動セカンドステージ」の取組の一つとして、生活習慣・読書習慣等の確立に向けたチェックシートの取組を行っています。現在、約9割の小中学校で実施されています。この取組を一步進めて、例えば「NOテレビデー」「NOゲームデー」に取り組んでいる学校もあります。

今後、各学校の児童生徒の実態、家庭の状況に応じた創意工夫ある項目や、実施後のフィードバックの活用等が取組のポイントになってきます。

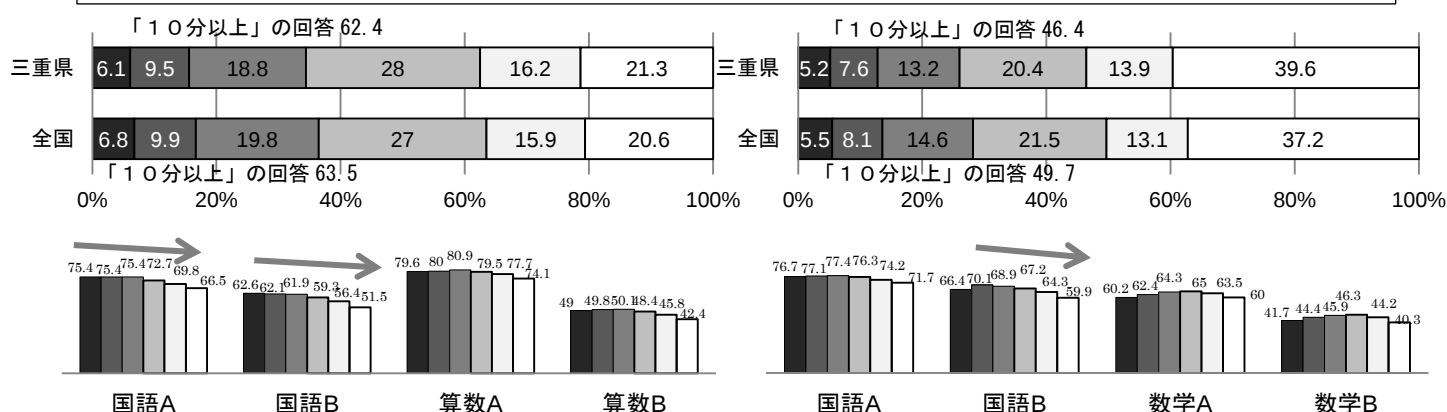
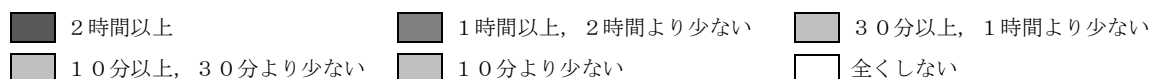
読書習慣

読書習慣の項目で、小学校では、全国に及ばないものの一定の改善が見られます。一方、中学校では、改善が見られず、全国との差が広がった項目もあります。

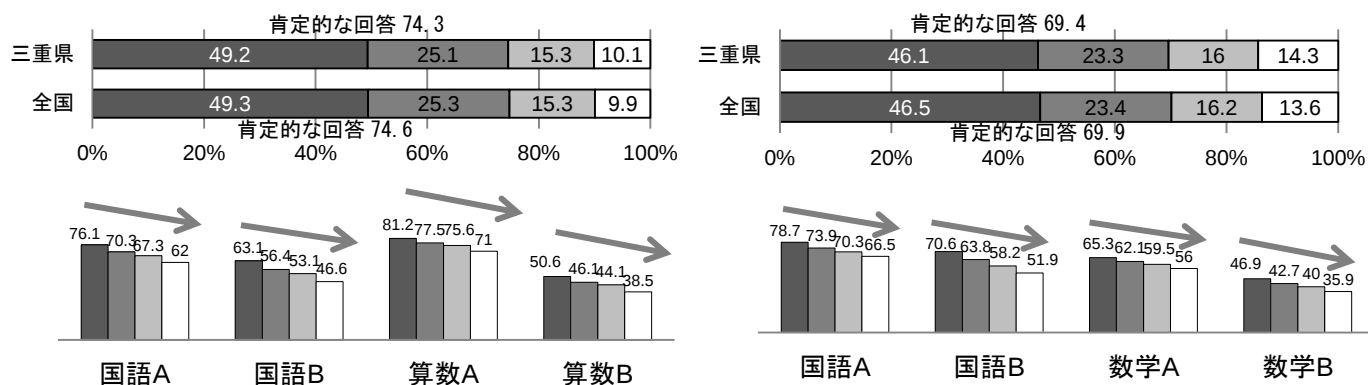
小学校

中学校

【児童生徒質問紙】(17) 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）



【児童生徒質問紙】(64) 読書は好きですか



分析結果

小学校では、平日に読書を10分以上する児童、読書を好きと肯定的な回答をした児童の割合はともに昨年度より増加し、全国平均との差もやや改善が見られます。

中学校では、読書を好きと肯定的な回答をした生徒の割合は昨年度より増加（ただし、全国平均との差は拡大。）していますが、平日読書を10分以上する生徒は昨年度より減少しています。更に、両項目ともに全国平均より低い傾向にあります。

また、読書が好きと肯定的な回答をした児童生徒ほど、平均正答率も高い傾向が見られることから、学校・家庭・地域が連携し、読書習慣の確立を図る必要があります。

◆◆自尊感情・自己肯定感◆◆

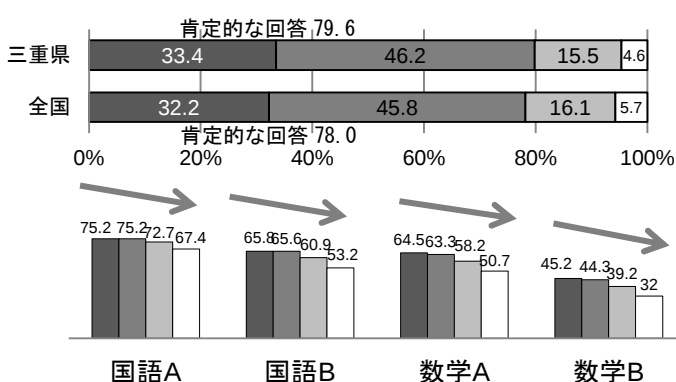
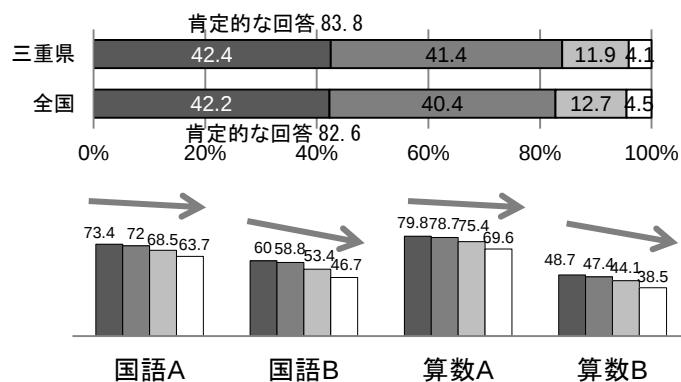
子どもたちの自尊感情は全国に比べ高い傾向にあります。学校の努力が子どもたちに届きつつあります。多くの多様な大人の関わりが大切です。

小学校

中学校

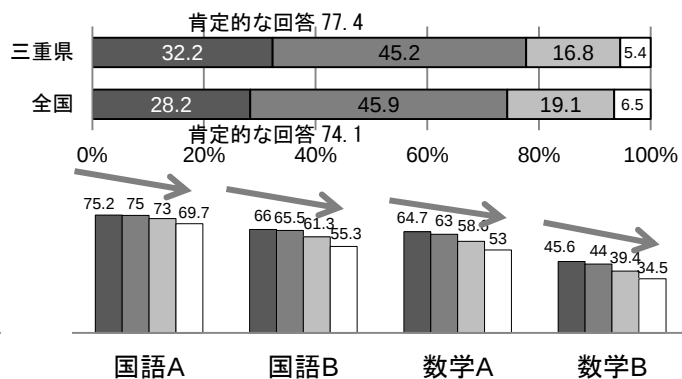
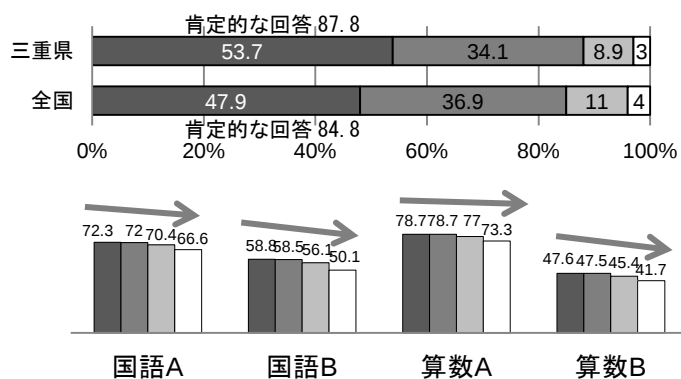
【児童生徒質問紙】(32) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



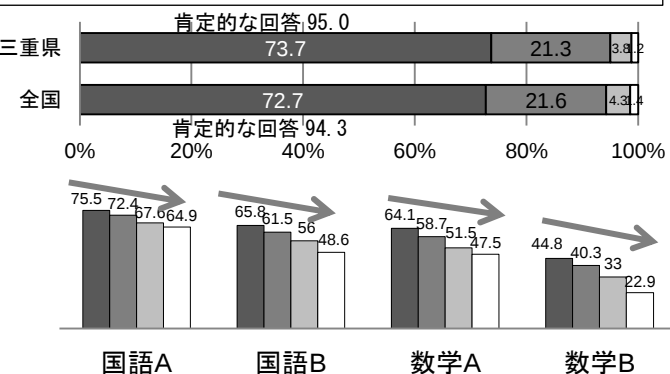
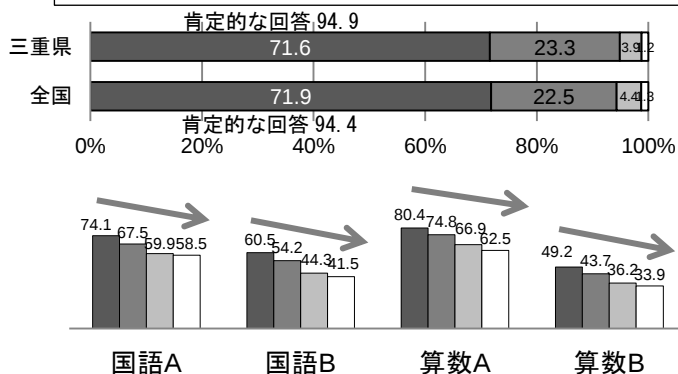
【児童生徒質問紙】(33) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれますか

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



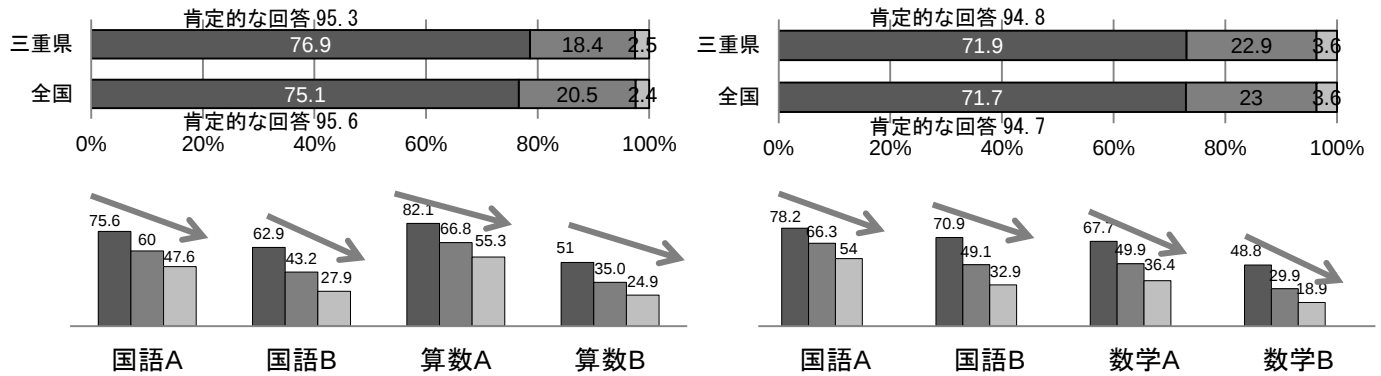
【児童生徒質問紙】(4) ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



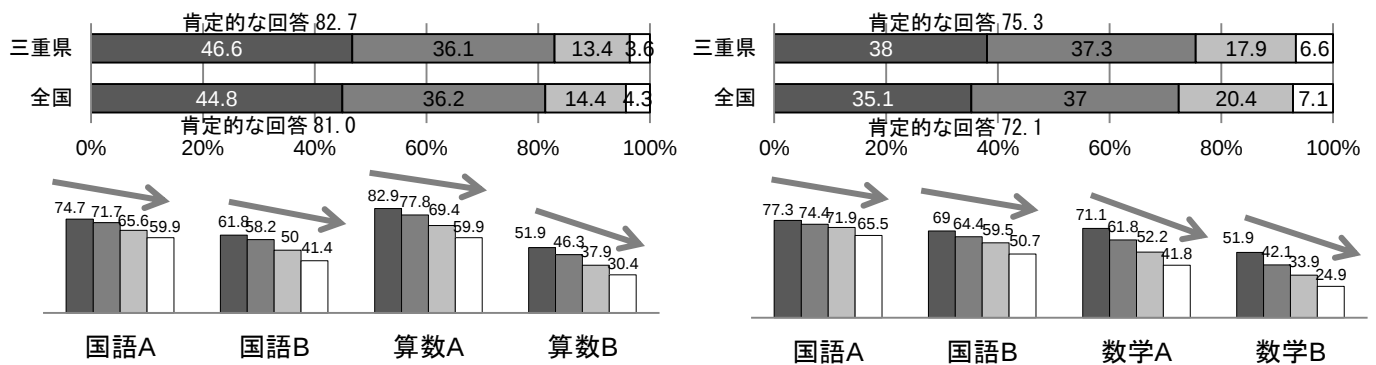
【児童質問紙】(70) 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか
 【生徒質問紙】(70) 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか

■ 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した
 ■ 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった
 □ 書く問題は全く解答しなかった



【児童生徒質問紙】(75) 算数・数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか

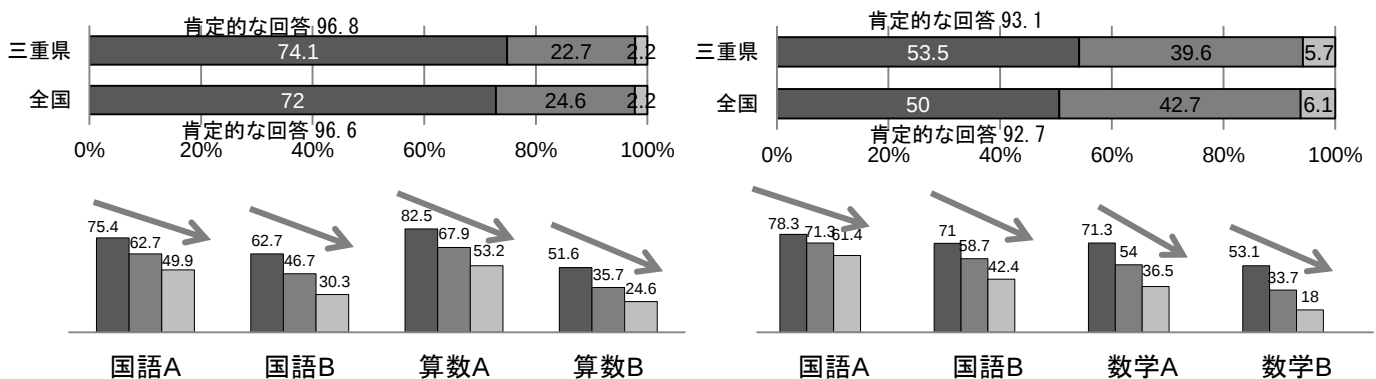
■ 当てはまる
 ■ どちらかといえば、当てはまる
 ■ どちらかといえば、当てはまらない
 □ 当てはまらない



【児童質問紙】(81) 今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありましたが、どのように解答しましたか

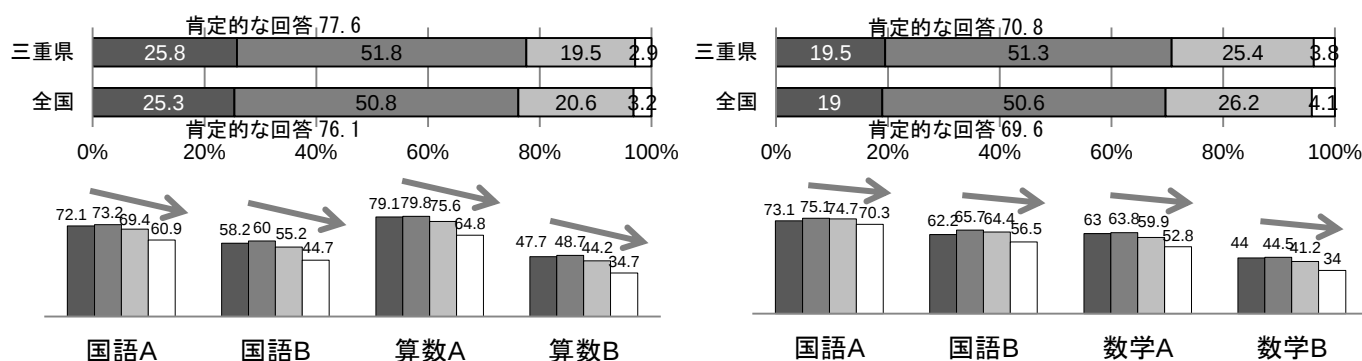
【生徒質問紙】(81) 今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか

■ 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した
 ■ 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった
 □ 書く問題は全く解答しなかった



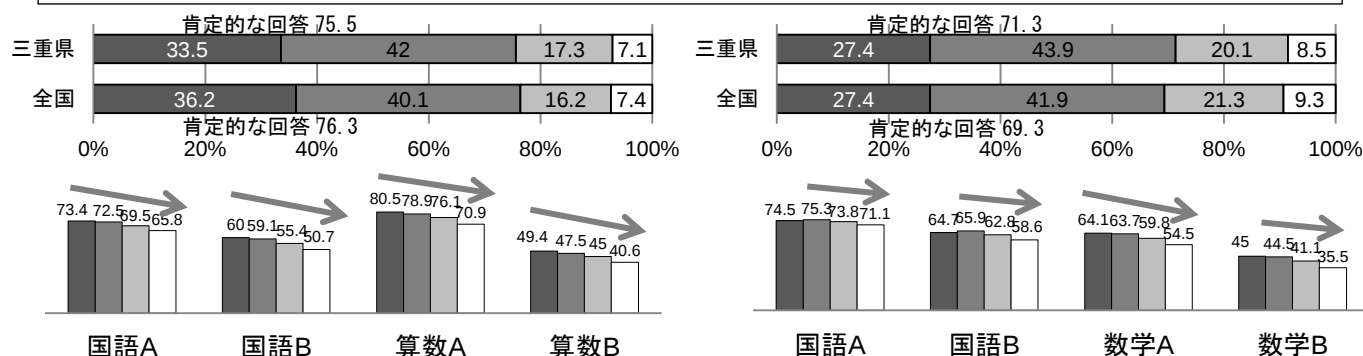
【児童生徒質問紙】(5) 難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか

☒ 当てはまる
 ☒ どちらかといえば、当てはまる
 ☐ どちらかといえば、当てはまらない
 ☐ 当てはまらない



【児童生徒質問紙】(6) 自分には、よいところがあると思いますか

☒ 当てはまる
 ☒ どちらかといえば、当てはまる
 ☐ どちらかといえば、当てはまらない
 ☐ 当てはまらない



分析結果

小中学校ともに、ほとんどの項目で増加傾向にあり、多くの項目で全国平均を上回っています。

学校の取組、適切な評価が児童生徒の自己肯定感を高め、達成感や「やる気」を育てていきます。学校の努力が子どもたちに届きつつあります。

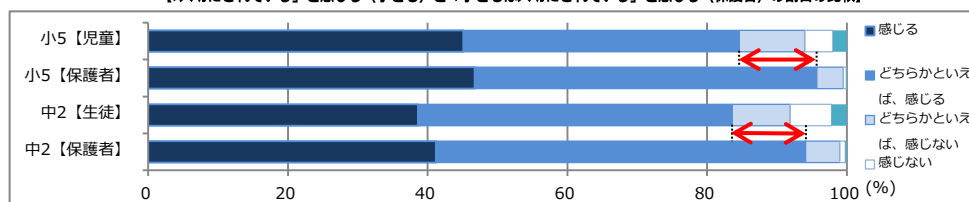
子どもたちの自尊感情の向上には、学校だけでなく、家庭、地域等の多くの多様な大人の関わりが大切です。学校が児童生徒にとって安心した居場所となるよう、学校・家庭・地域の連携が重要です。

関連「みえの子ども白書2016」より

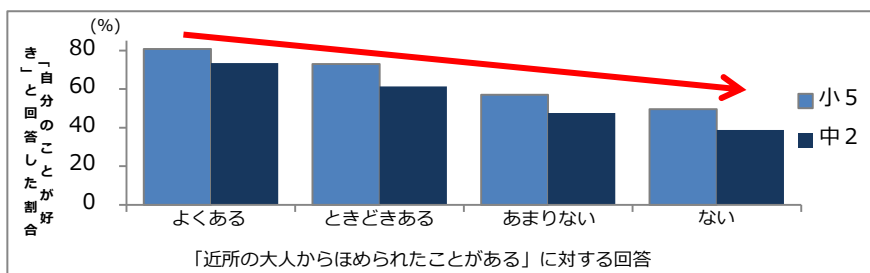
○多くの多様な大人の関わりが大切です

「大切にされている」と感じる子どもの割合は、「子どもは大切にされている」と感じる保護者よりも低く、意識に差がみられます。

【「大切にされている」と感じる（子ども）と「子どもは大切にされている」と感じる（保護者）の割合の比較】



【「近所の大人からほめられたことがある」と「自分のことが好き」との関係】

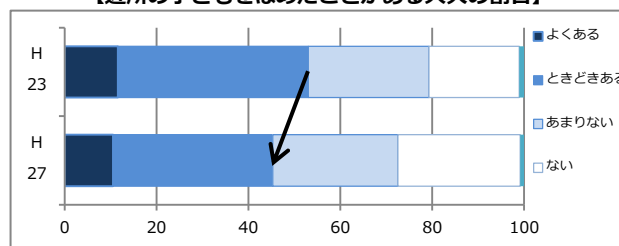


近所の大人からほめられたことがある子どもほど、「自分のことが好き」と答える割合が高くなっています。

近所の大人からほめられたことがある子どもの割合は増えていますが、近所の子どものほめたことがある大人の割合は減っています。

多くの多様な大人が積極的に子どもと関わることを望まれます。

【近所の子どものほめたことがある大人の割合】



○大人からの愛情や関わりが子どもたちの自尊感情を高めています。大人からの関わりを意識的に増やしていくことが大切です。

◆◆規範意識◆◆

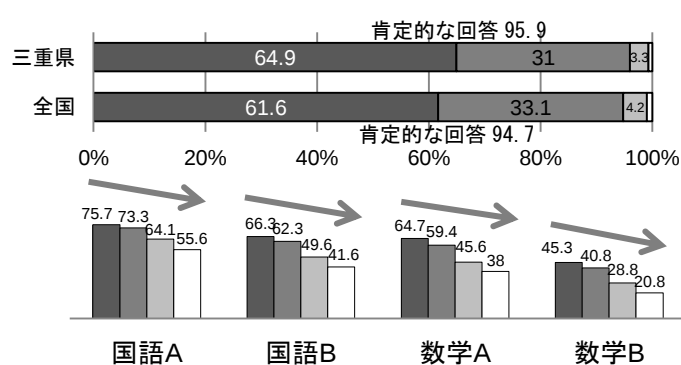
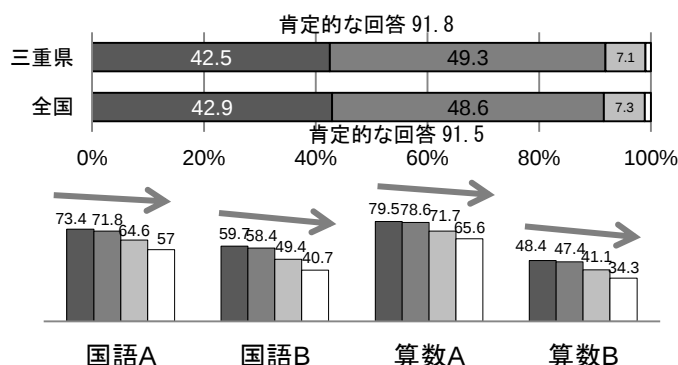
規範意識は、国語Bなどとの関連も見られます。

小学校

中学校

【児童生徒質問紙】(39) 学校のきまりを守っていますか

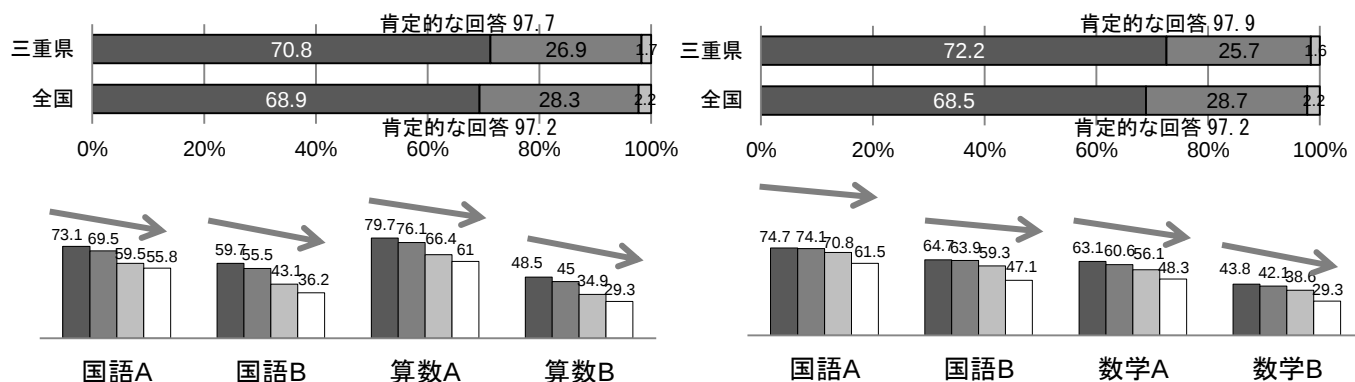
■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



第4章 児童生徒質問紙調査の分析

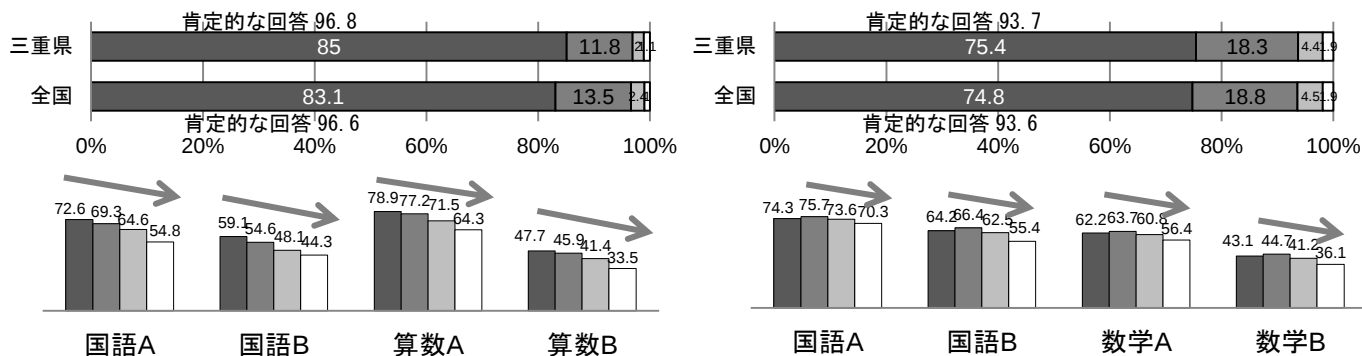
【児童生徒質問紙】(40) 友達との約束を守っていますか

☒ 当てはまる
 ☒ どちらかといえば、当てはまる
 ☐ どちらかといえば、当てはまらない
 ☐ 当てはまらない



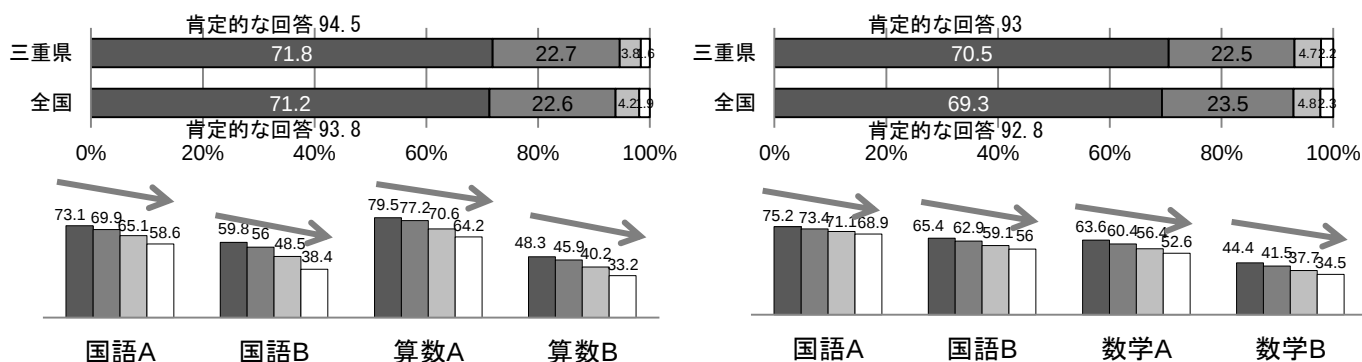
【児童生徒質問紙】(42) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

☒ 当てはまる
 ☒ どちらかといえば、当てはまる
 ☐ どちらかといえば、当てはまらない
 ☐ 当てはまらない



【児童生徒質問紙】(43) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか

☒ 当てはまる
 ☒ どちらかといえば、当てはまる
 ☐ どちらかといえば、当てはまらない
 ☐ 当てはまらない



分析結果

「学校のきまりを守っている」「友達との約束を守っている」など規範意識に関する項目は、肯定的な回答をした児童生徒ほど、国語Bをはじめ教科を問わず平均正答率との関連も見られます。論理的に考え、相手の言葉を受け止め、伝え合う言葉を持つことが規範意識にも影響していると考えられます。